

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主 要 投 資 象 主 対	当 フ ァ ン ド	下記の各ファンドの受益証券（振替受益権を含みます。以下同じ。）
	(F O F s専用)ダイワ S R I ファンド (適格機関投資家専用)	ダイワ S R I マザーファンドの受益証券
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	内外の公社債等
	ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
	ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
当ファンドの運用方法	①主として複数の投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債、および内外の不動産投資信託証券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。 ②各投資信託証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行ないます。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。 (F O F s専用)ダイワ S R I ファンド(適格機関投資家専用)の受益証券 …信託財産の純資産総額の45% ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の40% ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の10% ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の5% ③保有実質外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。 ④株式以外の資産（他の投資信託受益証券を通じて投資する場合は、当該他の投資信託の信託財産に属する株式以外の資産のうち、この投資信託の信託財産に属するとみなした部分を含みます。）への投資は、原則として、信託財産総額の75%以下とします。	
組 入 制 限	当 フ ァ ン ド の 投 資 信 託 証 券 組 入 上 限 比 率	無制限
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
	ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。各1、7月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

『しがぎん』 S R I 三資産
バランス・オープン
(奇数月分配型)
(愛称：OHみらい)

運用報告書（全体版）

第60期（決算日 2016年9月15日）
第61期（決算日 2016年11月15日）
第62期（決算日 2017年1月16日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「『しがぎん』 S R I 三資産バランス・オープン（奇数月分配型）（愛称：OHみらい）」は、このたび、第62期の決算を行ないました。

ここに、第60期～第62期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9：00～17：00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近15期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			合 成 指 数		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率	投資信託 証 券 組入比率	(FOfs専用) ダイワSRI ファンド (適格機関 投資家専用) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率					
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
48期末(2014年 9 月16日)	8,883	30	3.0	11,109	3.1	36.7	－	14.2	44.9	203
49期末(2014年11月17日)	9,495	30	7.2	11,882	7.0	38.2	－	14.2	45.0	196
50期末(2015年 1 月15日)	9,548	30	0.9	12,134	2.1	38.7	－	15.0	43.6	190
51期末(2015年 3 月16日)	9,979	30	4.8	12,727	4.9	35.0	－	14.2	45.3	188
52期末(2015年 5 月15日)	10,072	30	1.2	12,934	1.6	37.2	－	14.4	44.8	172
53期末(2015年 7 月15日)	10,106	30	0.6	13,090	1.2	37.8	13.2	14.7	44.4	160
54期末(2015年 9 月15日)	9,458	30	△6.1	12,238	△6.5	39.6	△ 4.3	14.2	42.6	146
55期末(2015年11月16日)	9,838	30	4.3	12,788	4.5	35.3	0.3	14.1	47.0	151
56期末(2016年 1 月15日)	9,114	30	△7.1	11,928	△6.7	37.4	△ 3.1	14.4	44.2	137
57期末(2016年 3 月15日)	9,046	30	△0.4	11,895	△0.3	34.9	2.9	14.5	46.8	136
58期末(2016年 5 月16日)	8,902	30	△1.3	11,607	△2.4	36.0	△ 1.8	14.2	46.7	133
59期末(2016年 7 月15日)	8,762	30	△1.2	11,513	△0.8	38.0	－	14.4	45.0	126
60期末(2016年 9 月15日)	8,445	30	△3.3	11,227	△2.5	38.0	－	14.1	45.2	121
61期末(2016年11月15日)	8,617	30	2.4	11,569	3.0	37.2	－	13.4	47.1	123
62期末(2017年 1 月16日)	9,195	30	7.1	12,475	7.8	37.1	△ 3.4	13.9	46.8	130

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

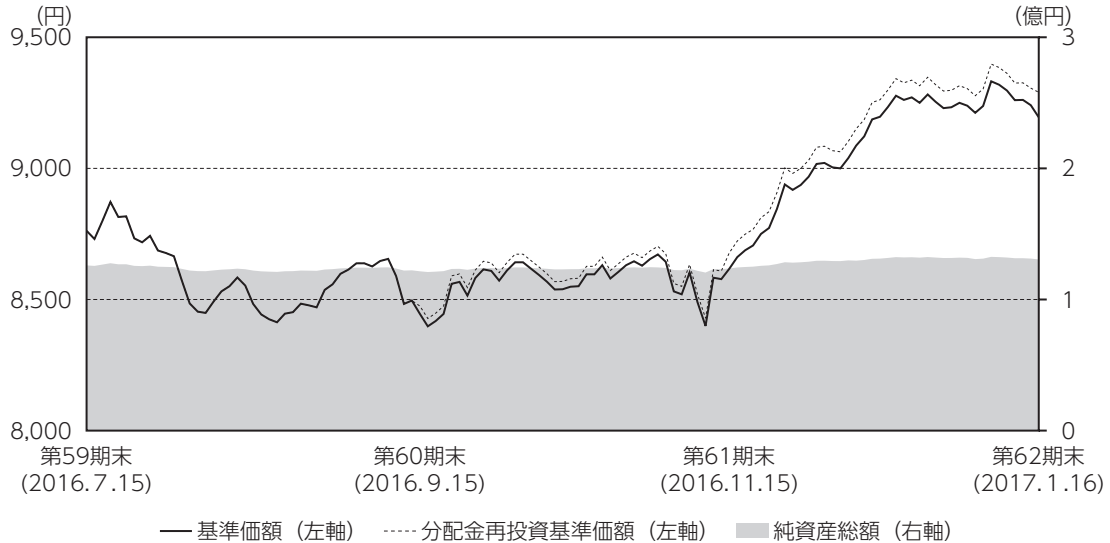
投資対象資産	指 数	配 分 比 率
国 内 株 式	TOPIX	45%
海 外 債 券	シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	40%
海 外 リ ー ト	S & P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算）	10%
国 内 リ ー ト	東証REIT指数（配当込み）	5%

(注3) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
(注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。
(注6) 投資信託証券組入比率は「（FOfs専用）ダイワSRIファンド（適格機関投資家専用）」を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第60期首：8,762円

第62期末：9,195円（既払分配金90円）

騰 落 率：6.0%（分配金再投資ベース）

■組入ファンドの当作成期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
（FOFs専用）ダイワSRIファンド（適格機関投資家専用）	13.7%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	0.7%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	1.2%
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	1.3%

■基準価額の主な変動要因

各投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債および内外のリートに投資した結果、すべての資産が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

『しがぎん』 S R I 三資産バランス・オープン (奇数月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		合 成 指 数		公 社 債 組入比率	債券先物 組入比率	投資信託 組入比率	(FOFs専用) ダイワSRド ファン ド (道 格 機 関 投資家専用) 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
第60期	(期首) 2016年 7 月15日	円 8,762	% -	11,513	% -	% 38.0	% -	% 14.4	% 45.0
	7 月末	8,687	△0.9	11,521	0.1	37.7	-	14.7	45.0
	8 月末	8,558	△2.3	11,434	△0.7	38.0	-	14.6	44.8
	(期末) 2016年 9 月15日	8,475	△3.3	11,227	△2.5	38.0	-	14.1	45.2
第61期	(期首) 2016年 9 月15日	8,445	-	11,227	-	38.0	-	14.1	45.2
	9 月末	8,609	1.9	11,330	0.9	37.2	-	14.0	46.2
	10月末	8,654	2.5	11,532	2.7	36.5	-	13.4	47.2
	(期末) 2016年11月15日	8,647	2.4	11,569	3.0	37.2	-	13.4	47.1
第62期	(期首) 2016年11月15日	8,617	-	11,569	-	37.2	-	13.4	47.1
	11月末	8,968	4.1	12,090	4.5	37.1	-	13.6	47.0
	12月末	9,212	6.9	12,491	8.0	37.1	△3.5	13.9	46.2
	(期末) 2017年 1 月16日	9,225	7.1	12,475	7.8	37.1	△3.4	13.9	46.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.7.16~2017.1.16)

■国内株式市況

国内株式市況は、第60期首より、日米の金融政策や米国大統領選挙に関する見方が交錯し、株価は一進一退で推移しました。2016年10月以降は、欧州大手銀行の信用不安が後退したことや良好な米国経済指標の発表を受けて、株価は上昇しました。11月は、米国大統領選挙でのトランプ氏勝利を受けて、一時的に投資家のリスク回避姿勢が強まり株価も下落しましたが、その後はトランプ氏の景気刺激政策への期待が高まり、上昇基調で推移しました。

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期間を通して金利はおおむね上昇しました。第60期首より、金利は横ばい傾向で推移しましたが、2016年10月以降は、ECB（欧州中央銀行）の資産買い入れの減額観測が出たことや、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏の政策が米国景気の拡大やインフレの加速をもたらすとの観測が強まったことなどから、上昇しました。また、OPEC（石油輸出国機構）が総会で減産に合意し原油価格が上昇する中で、インフレ期待が高まったことも金利上昇の材料となりました。

■海外リート市況

海外リート市況は総じて軟調に推移しました。

米国は下落しました。米国の利上げ観測が高まったことや米国大統領選挙に対する不透明感などから軟調に推移しましたが、トランプ新政権の経済政策が不動産市場には追い風になるとの期待や、長期金利の上昇が一服したことから下げ幅を縮小しました。用途別では、供給が抑制された中で需要増加期待が高まったホテル／リゾートセクターのパフォーマンスが相対的に好調でした。一方、貸倉庫セクターは成長鈍化懸念などから下落しました。欧州では、欧米の長期金利が上昇したことや、政治リスクの高まりが意識されたことで、フランスやドイツは下落しましたが、ロンドンのオフィスの賃貸状況に対する懸念が弱まった英国はやや上昇しました。アジア・オセアニアでは、資金流出懸念の高まりを受けて、香港やオーストラリアが下落しました。

■国内リート市況

国内リート市況は、日銀の金融政策に対するスタンスが徐々に変化する中で、長期金利がさらに低下していくことへの期待が後退したことなどを背景に、しばらく軟調に推移する展開となりました。米国の大統領選挙の結果が明らかとなった直後は、一時的に大きく調整する局面もありましたが、その後は円安進行などを背景に国内株式市場が堅調に推移したことなどから、国内リート市況も上昇基調となりました。

■為替相場

為替相場は、当作成期間を通して米ドルなどは上昇（円安）した一方、英ポンドは下落（円高）しました。第60期首より、日銀の金融政策への失望感などから円高が進行しました。その後はおおむね方向感のない推移となりましたが、2016年10月以降は原油価格の上昇や米国の大統領選挙で勝利したトランプ氏の政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、円安が進みました。また、内外金利差の拡大も円安の材料となりました。しかし2017年1月に入ると、英国のEU（欧州連合）離脱への懸念が高まる中で、英ポンドが大きく下落しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債および内外のリートに投資を行なう方針です。国内株ファンドおよび各マザーファンドの受益証券の組入比率については、以下の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用） ……純資産総額の45%
- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の40%
- ・ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド ……純資産総額の10%
- ・ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド ……純資産総額の5%

■（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用）

国内株式市況は、世界経済の先行き不透明感や円高懸念などから上値の重い展開が予想されます。しかし政府による機動的な財政政策の推進や日銀による追加緩和への期待があることなどが下支え要因として考えられることから、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。引き続き、中長期的な観点に立ち、C S R（企業の社会責任）への取り組みに関する情報を活用して企業の根幹の部分に精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付 A 格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C & S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ないます。

■ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ J リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。現状では、業績動向や M & A（合併・買収）などを含めた経営戦略の変更といった個別銘柄ごとの材料を重視してポートフォリオを構築しており、当面はこのスタンスを維持する方針です。また、賃料の上昇ペースが緩慢ではあるものの、相対的に景気に敏感なオフィス・セクターや、訪日観光客の増加などにより変動賃料の増加が期待できるホテル・セクターにも引き続き注目しています。

ポートフォリオについて

(2016.7.16~2017.1.16)

■当ファンド

各投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債および内外のリートに投資しました。国内株ファンドおよび各マザーファンドの受益証券の組入比率については、以下の標準組入比率をめどに投資を行ないました。

- ・(F O F s 専用) ダイワ S R I ファンド (適格機関投資家専用) ……純資産総額の45%
- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の40%
- ・ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド ……純資産総額の10%
- ・ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド ……純資産総額の5%

■(F O F s 専用) ダイワ S R I ファンド (適格機関投資家専用)

株式組入比率は、国内の金融緩和の方向性や中長期的な企業業績の改善傾向に変化はないとの想定のもと、94~98%程度で推移させました。

業種構成は、電気機器、銀行業、保険業などの比率を引き上げる一方、食料品、情報・通信業、その他製品などの比率を引き下げました。

個別銘柄では、米国金利の上昇や為替の円安米ドル高傾向に加え、個別銘柄の業績見通しや配当政策等に対する姿勢などを総合的に勘案して、ディスコ、野村ホールディングス、三井住友フィナンシャル G などを買い付けました。一方、業績の伸び悩み懸念や利益確定の観点などから富士フイルム H L D G S、日本電信電話、平田機工などを売却しました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度~10 (年) 程度の範囲の中で変動させました。市場のリスク回避姿勢の高まりなどから金利が低下するとの見通しが強まった局面では、デュレーションを長期化する一方で、金利が上昇するとの見通しが強まった局面では、デュレーションを短期化しました。

通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて、投資割合を変動させました。

■ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えた銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。用途別では、米国では入居者の賃金上昇が支援材料となる住宅セクターなどに注目しました。英国では、事業環境が良好で投資魅力が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しました。ユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートなどに注目しました。

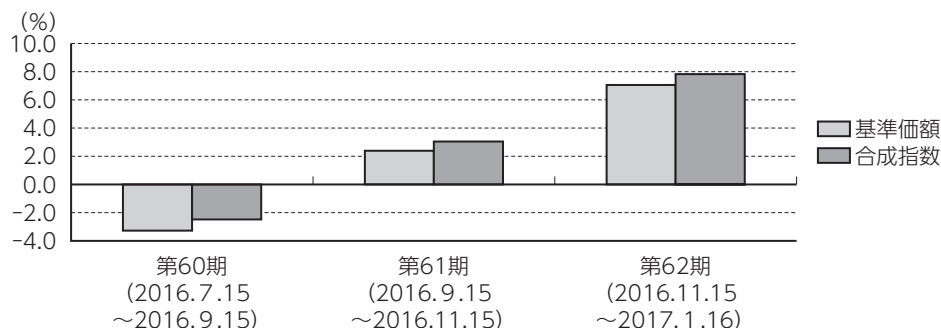
■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね97～98％台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当期間を通じてみると積水ハウス・リート、森ヒルズリート、ラサールロジポートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、東急リアル・エステート、産業ファンド、森トラスト総合リート等をアンダーウエートとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第60期から第62期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ30円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第60期	第61期	第62期
		2016年7月16日 ～2016年9月15日	2016年9月16日 ～2016年11月15日	2016年11月16日 ～2017年1月16日
当期分配金（税込み）	(円)	30	30	30
対基準価額比率	(%)	0.35	0.35	0.33
当期の収益	(円)	7	18	22
当期の収益以外	(円)	22	11	7
翌期繰越分配対象額	(円)	292	280	273

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第60期	第61期	第62期
(a) 経費控除後の配当等収益	7.10円	18.14円	22.98円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	133.12	133.27	133.38
(d) 分配準備積立金	182.00	158.96	146.99
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	322.23	310.38	303.36
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	292.23	280.38	273.36

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き各投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債および内外のリートに投資を行なう方針です。国内株ファンドおよび各マザーファンドの受益証券の組入比率については、以下の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用）……純資産総額の45%
- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド……純資産総額の40%
- ・ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド……純資産総額の10%
- ・ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド……純資産総額の5%

■（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用）

国内株式市況は、足元までの急速な上昇に対するスピード調整の可能性はあるものの、良好な米国経済指標、米国新政権の政策に対する期待、米国金利上昇に伴う円安進行などに加え、急落時には日銀による E T F（上場投資信託）の買い入れが相場の下支えとして期待されることなどから、中期的な回復基調が続くと予想し、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。引き続き、中長期的な観点に立ち、C S R への取り組みに関する情報を活用して企業の根幹の部分に精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付 A 格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

■ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。配当利回りなどでみた個別銘柄ごとのバリュエーション格差がやや広がっていますが、現状では各社ごとの業績動向や経営戦略といった部分を重視してポートフォリオを構築しており、当面はこのスタンスを維持する方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第60期～第62期 (2016.7.16～2017.1.16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	48円	0.547%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,753円です。
（投 信 会 社）	(14)	(0.164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(31)	(0.356)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.006	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先 物）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(1)	(0.006)	
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	2	0.019	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	50	0.573	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（注3）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注4）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2016年7月16日から2017年1月16日まで)

決 算 期		第 60 期 ～ 第 62 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国		千口	千円	千口	千円
内	(FOFs専用) ダイワ SRIファンド (適格機関投資家専用)	—	—	3,182.335	3,200

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年7月16日から2017年1月16日まで)

決 算 期		第 60 期 ～ 第 62 期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
	ダイワ・グローバルREIT・ マザーファンド	—	—	104	200

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第60期～第62期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第60期～第62期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第60期～第62期）中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワJーREITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年7月16日から2017年1月16日まで)

決 算 期		第 60 期 ～ 第 62 期					
区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C	
投資信託証券	百万円 11,435	百万円 3,485	% 30.5	百万円 10,792	百万円 1,845	% 17.1	
コール・ローン	129,063	－	－	－	－	－	

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) 利害関係人の発行する有価証券等

(2016年7月16日から2017年1月16日まで)

種 類	第 60 期 ～ 第 62 期		
	ダイワJーREITアクティブ・マザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	第62期末保有額
投資信託証券	百万円 —	百万円 —	百万円 1,831

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(6) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となつて発行される有価証券

(2016年7月16日から2017年1月16日まで)

種 類	第 60 期 ～ 第 62 期	
	ダイワJーREITアクティブ・マザーファンド	
	買 付 額	
投資信託証券	百万円 827	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(7) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2016年7月16日から2017年1月16日まで)

項 目	第60期～第62期
売買委託手数料総額（A）	7千円
うち利害関係人への支払額（B）	0千円
(B)／(A)	7.1%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 62 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
国内投資信託受益証券 (FOFs専用) ダイワSRIファンド (適格機関投資家専用)	千口 57,492.821	千円 61,103	% 46.8

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第59期末	第 62 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	31,068	31,068	49,668
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	6,333	6,229	12,541
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	2,504	2,504	6,094

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年1月16日現在

項 目	第 62 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	61,103	46.6
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	49,668	37.8
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	12,541	9.6
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	6,094	4.6
コール・ローン等、その他	1,836	1.4
投資信託財産総額	131,244	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.33円、1カナダ・ドル＝87.09円、1オーストラリア・ドル＝85.74円、1香港ドル＝14.74円、1シンガポール・ドル＝80.02円、1イギリス・ポンド＝137.76円、1デンマーク・クローネ＝16.35円、1ノルウェー・クローネ＝13.45円、1スウェーデン・クローネ＝12.82円、1チェコ・コルナ＝4.50円、1ポーランド・ズロチ＝27.73円、1ユーロ＝121.56円です。

(注3) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第62期末における外貨建純資産（37,327,053千円）の投資信託財産総額（37,447,630千円）に対する比率は、99.7%です。
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第62期末における外貨建純資産（121,174,055千円）の投資信託財産総額（122,776,243千円）に対する比率は、98.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年9月15日)、(2016年11月15日)、(2017年1月16日)現在

項 目	第 60 期 末	第 61 期 末	第 62 期 末
(A) 資産	122,191,817円	124,355,837円	131,244,063円
コール・ローン等	2,083,062	1,909,411	1,836,128
投資信託受益証券(評価額)	54,913,001	58,264,207	61,103,370
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	47,537,270	47,127,172	49,668,541
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	11,692,187	11,353,924	12,541,271
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	5,966,297	5,701,123	6,094,753
(B) 負債	660,367	656,451	670,669
未払収益分配金	431,747	430,665	426,008
未払解約金	—	—	1,110
未払信託報酬	226,948	222,476	238,479
その他未払費用	1,672	3,310	5,072
(C) 純資産総額(A－B)	121,531,450	123,699,386	130,573,394
元本	143,915,886	143,555,212	142,002,823
次期繰越損益金	△ 22,384,436	△ 19,855,826	△ 11,429,429
(D) 受益権総口数	143,915,886口	143,555,212口	142,002,823口
1万口当り基準価額(C／D)	8,445円	8,617円	9,195円

*第59期末における元本額は143,808,997円、当作成期間（第60期～第62期）中における追加設定元本額は350,707円、同解約元本額は2,156,881円です。

*第62期末の計算口数当りの純資産額は9,195円です。

*第62期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,429,429円です。

■損益の状況

第60期 自2016年 7 月16日 至2016年 9 月15日
第61期 自2016年 9 月16日 至2016年11月15日
第62期 自2016年11月16日 至2017年 1 月16日

項 目	第 60 期	第 61 期	第 62 期
(A) 配当等収益	△ 72円	△ 78円	△ 93円
支払利息	△ 72	△ 78	△ 93
(B) 有価証券売買損益	△ 3,913,519	3,127,367	8,878,023
売買益	－	4,151,206	8,961,509
売買損	△ 3,913,519	△ 1,023,839	△ 83,486
(C) 信託報酬等	△ 228,620	△ 224,114	△ 240,241
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 4,142,211	2,903,175	8,637,689
(E) 前期繰越損益金	△16,861,134	△21,361,835	△18,670,469
(F) 追加信託差損益金	△ 949,344	△ 966,501	△ 970,641
(配当等相当額)	(1,915,864)	(1,913,205)	(1,894,170)
(売買損益相当額)	(△ 2,865,208)	(△ 2,879,706)	(△ 2,864,811)
(G) 合計(D + E + F)	△21,952,689	△19,425,161	△11,003,421
(H) 収益分配金	△ 431,747	△ 430,665	△ 426,008
次期繰越損益金(G + H)	△22,384,436	△19,855,826	△11,429,429
追加信託差損益金	△ 949,344	△ 966,501	△ 970,641
(配当等相当額)	(1,915,864)	(1,913,205)	(1,894,170)
(売買損益相当額)	(△ 2,865,208)	(△ 2,879,706)	(△ 2,864,811)
分配準備積立金	2,289,817	2,111,831	1,987,755
繰越損益金	△23,724,909	△21,001,156	△12,446,543

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。
(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：28,963円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 60 期	第 61 期	第 62 期
(a) 経費控除後の配当等収益	102,258円	260,505円	326,401円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	1,915,864	1,913,205	1,894,170
(d) 分配準備積立金	2,619,306	2,281,991	2,087,362
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	4,637,428	4,455,701	4,307,933
(f) 分配金	431,747	430,665	426,008
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	4,205,681	4,025,036	3,881,925
(h) 受益権総口数	143,915,886□	143,555,212□	142,002,823□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
	第 60 期	第 61 期	第 62 期
1 万 口 当 り 分 配 金	30円	30円	30円
(単 価)	(8,445円)	(8,617円)	(9,195円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用があります。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

<補足情報>

当ファンド（『しがぎん』SRI三資産バランス・オープン（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の決算日（2016年10月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第62期の決算日（2017年1月16日）現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの組入資産の内容等を15～17ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年7月16日から2017年1月16日まで)

買			売		
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	2.25% 2024/5/25	1,598,153	Slovenia Government Bond (スロヴェニア)	4.375% 2021/1/18	1,127,957
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2045/5/25	733,345	United Kingdom Gilt (イギリス)	2% 2020/7/22	610,865
United Kingdom Gilt (イギリス)	1.5% 2026/7/22	630,570	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	2.25% 2024/5/25	571,138
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.5% 2046/2/15	586,198	IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	508,456
US Treasury Inflation Indexed Bonds (アメリカ)	0.25% 2025/1/15	541,471	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	1.85% 2027/7/25	479,605
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.375% 2021/4/30	417,260	United Kingdom Gilt (イギリス)	4.25% 2046/12/7	411,185
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.5% 2033/4/21	380,045	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.625% 2026/2/15	385,969
United Kingdom Gilt (イギリス)	2% 2020/7/22	377,609	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2045/5/25	359,792
United Kingdom Gilt (イギリス)	1.5% 2021/1/22	320,411	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	0.75% 2017/10/31	322,304
NORWEGIAN GOVERNMENT BOND (ノルウェー)	3% 2024/3/14	299,128	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	3.25% 2025/4/21	305,039

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年1月16日現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンド（23,323,069千口）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	2017年1月16日現在							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 85,000	千アメリカ・ドル 82,499	千円 9,432,144	% 25.3	% －	% 15.5	% 9.2	% 0.6
カナダ	千カナダ・ドル 52,500	千カナダ・ドル 54,269	4,726,312	12.7	－	10.3	1.2	1.2
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 47,200	千オーストラリア・ドル 54,412	4,665,327	12.5	－	7.8	4.8	－
イギリス	千イギリス・ポンド 24,700	千イギリス・ポンド 28,856	3,975,225	10.7	－	7.3	3.4	－
デンマーク	千デンマーク・クローネ 55,000	千デンマーク・クローネ 64,908	1,061,253	2.8	－	2.8	－	－
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 29,000	千ノルウェー・クローネ 32,040	430,939	1.2	－	1.0	0.2	－
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 58,500	千スウェーデン・クローネ 66,213	848,858	2.3	－	1.4	0.9	－
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 85,000	千ポーランド・ズロチ 94,644	2,624,491	7.0	－	－	7.0	－
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 20,800	千ユーロ 25,602	3,112,264	8.3	－	8.3	－	－

区 分	2017年1月16日現在							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 23,400	千ユーロ 24,619	千円 2,992,724	% 8.0	% －	% 8.0	% －	% －
ユーロ（フランス）	千ユーロ 16,950	千ユーロ 20,344	2,473,121	6.6	－	6.6	－	－
ユーロ（小計）	61,150	70,566	8,578,110	23.0	－	23.0	－	－
合 計	－	－	36,342,664	97.5	－	69.1	26.6	1.8

(注1) 邦貨換算金額は、2017年1月16日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

2017年1月16日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond US Treasury Inflation Indexed Bonds United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond Mexico Government International Bond	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	2.0000 0.7500 0.2500 2.2500 1.6250 2.5000 1.3750 5.1250	千アメリカ・ドル 4,500 2,000 4,700 11,000 23,000 14,800 17,000 8,000	千アメリカ・ドル 4,521 1,999 4,756 10,908 21,605 13,375 16,701 8,632	千円 516,933 228,614 543,763 1,247,116 2,470,157 1,529,220 1,909,441 986,896	2021/11/15 2017/10/31 2025/01/15 2025/11/15 2026/02/15 2046/02/15 2021/04/30 2020/01/15	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		85,000	82,499	9,432,144		
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND CANADIAN GOVERNMENT BOND CANADIAN GOVERNMENT BOND CANADIAN GOVERNMENT BOND CANADA HOUSING TRUST CANADA HOUSING TRUST CANADA HOUSING TRUST Japan Bank For International Cooperation	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券	2.7500 3.5000 2.2500 1.5000 2.5500 1.2500 2.2500 2.3000	千カナダ・ドル 7,500 1,500 14,000 8,000 4,500 5,000 7,000 5,000	千カナダ・ドル 8,086 1,868 14,704 7,866 4,671 4,953 7,068 5,051	704,233 162,755 1,280,613 685,049 406,797 431,361 615,561 439,939	2022/06/01 2045/12/01 2025/06/01 2026/06/01 2025/03/15 2021/06/15 2025/12/15 2018/03/19	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		52,500	54,269	4,726,312		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	5.7500 3.2500 4.5000	千オーストラリア・ドル 18,000 4,400 24,800	千オーストラリア・ドル 20,691 4,615 29,105	1,774,123 395,696 2,495,507	2021/05/15 2025/04/21 2033/04/21	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		47,200	54,412	4,665,327		
イギリス	United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	2.0000 1.5000 1.5000 5.0000 4.2500	千イギリス・ポンド 6,500 2,200 4,500 10,500 1,000	千イギリス・ポンド 6,854 2,284 4,556 13,654 1,506	944,241 314,770 627,730 1,881,002 207,480	2020/07/22 2021/01/22 2026/07/22 2025/03/07 2046/12/07	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		24,700	28,856	3,975,225		

2017年1月16日現在								
区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	5,500	9,312	152,260	2039/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.7500	49,500	55,595	908,993	2025/11/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			55,000	64,908	1,061,253	
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.7500	5,000	5,595	75,254	2021/05/25
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	4,000	4,183	56,261	2023/05/24
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.0000	20,000	22,262	299,423	2024/03/14
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄			29,000	32,040	430,939	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	22,000	26,524	340,049	2020/12/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	36,500	39,688	508,808	2023/11/13
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			58,500	66,213	848,858	
ポーランド		Poland Government Bond	国 債 証 券	5.2500	30,000	32,742	907,935	2020/10/25
		Poland Government Bond	国 債 証 券	5.7500	55,000	61,902	1,716,556	2021/10/25
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			85,000	94,644	2,624,491	
ユーロ (アイルランド)		IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	12,800	17,542	2,132,500	2025/03/13
		IRISH TREASURY	国 債 証 券	1.0000	8,000	8,059	979,763	2026/05/15
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			20,800	25,602	3,112,264	
ユーロ (ベルギー)		Belgium Government Bond	国 債 証 券	0.8000	21,900	22,434	2,727,174	2025/06/22
		Belgium Government Bond	国 債 証 券	3.7500	1,500	2,184	265,550	2045/06/22
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			23,400	24,619	2,992,724	
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	5,650	7,438	904,190	2045/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	11,300	12,906	1,568,930	2024/05/25
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			16,950	20,344	2,473,121	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	6銘柄			61,150	70,566	8,578,110	
合 計	銘 柄 数 金 額	39銘柄					36,342,664	

(注1) 邦貨換算金額は、2017年1月16日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別残高 (評価額)

銘 柄 別		2017年1月16日現在	
		買 建 額	売 建 額
外 国	T-NOTE (5YR) (アメリカ)	百万円 －	百万円 3,368

(注1) 外貨建の評価額は、2017年1月16日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

＜補足情報＞

当ファンド（『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の決算日（2016年9月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第62期の決算日（2017年1月16日）現在におけるダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの組入資産の内容等を18～19ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの主要な売買銘柄
投資信託証券

（2016年7月16日から2017年1月16日まで）

買				付				売				付			
銘柄	柄	口	数	金	額	平均単価		銘柄	柄	口	数	金	額	平均単価	
		千口		千円		円				千口		千円		円	
EQUITY RESIDENTIAL（アメリカ）		464.729		3,069,992		6,605		SIMON PROPERTY GROUP INC（アメリカ）		163.077		3,369,114		20,659	
GECINA SA（フランス）		181.03		2,793,872		15,433		HAMMERSON PLC（イギリス）		4,073.03		2,995,271		735	
VENTAS INC（アメリカ）		342.854		2,462,600		7,182		APARTMENT INVT & MGMT CO-A（アメリカ）		605.602		2,790,443		4,607	
VORNADO REALTY TRUST（アメリカ）		151.835		1,722,472		11,344		HCP INC（アメリカ）		774.361		2,729,977		3,525	
HOST HOTELS & RESORTS INC（アメリカ）		834.338		1,658,594		1,987		GENERAL GROWTH PROPERTIES（アメリカ）		668.002		1,941,682		2,906	
DOUGLAS EMMETT INC（アメリカ）		411.795		1,547,824		3,758		HOST HOTELS & RESORTS INC（アメリカ）		1,190.006		1,932,888		1,624	
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN（アメリカ）		418.8		1,332,923		3,182		CAMDEN PROPERTY TRUST（アメリカ）		208.246		1,882,414		9,039	
AVALONBAY COMMUNITIES INC（アメリカ）		59.504		1,208,633		20,311		PROLOGIS INC（アメリカ）		305.391		1,722,283		5,639	
UNIBAIL-RODAMCO SE（フランス）		44.999		1,180,717		26,238		WESTFIELD CORP（オーストラリア）		2,169.279		1,595,273		735	
ALSTRIA OFFICE REIT-AG（ドイツ）		807.941		1,127,497		1,395		VORNADO REALTY TRUST（アメリカ）		134.828		1,393,042		10,331	

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年1月16日現在におけるダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド（60,364,494千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	2017年1月16日現在				
	口	数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)		千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	336.194		9,843	1,125,437	0.9
AVALONBAY COMMUNITIES INC	59.504		10,488	1,199,113	1.0
SIMON PROPERTY GROUP INC	256.15		47,134	5,388,848	4.4
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	349.352		15,434	1,764,611	1.5
VORNADO REALTY TRUST	151.835		15,834	1,810,400	1.5
QTS REALTY TRUST INC-CL A	165.833		8,412	961,824	0.8
EQUITY RESIDENTIAL	336.441		21,326	2,438,315	2.0
EQUINIX INC	30.006		11,250	1,286,298	1.1
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	288.006		5,918	676,664	0.6
HOST HOTELS & RESORTS INC	786.607		14,363	1,642,172	1.4
AMERICAN HOMES 4 RENT-A	411.109		8,575	980,463	0.8
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	301.722		10,605	1,212,530	1.0
PHYSICIANS REALTY TRUST	574.136		10,776	1,232,080	1.0
CYRUSONE INC	11.533		564	64,517	0.1
STORE CAPITAL CORP	244.331		6,181	706,739	0.6
PARAMOUNT GROUP INC	1.196		19	2,219	0.0
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	445.431		8,801	1,006,300	0.8

ファ ン ド 名	2017年1月16日現在			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
VENTAS INC	342.854	21,119	2,414,627	2.0
GEO GROUP INC/THE	130.814	5,086	581,487	0.5
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	609.849	14,770	1,688,716	1.4
CROWN CASTLE INTL CORP	120.948	10,362	1,184,781	1.0
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	1,176.599	12,942	1,479,726	1.2
SUN COMMUNITIES INC	215.149	16,757	1,915,937	1.6
PROLOGIS INC	444.083	23,225	2,655,376	2.2
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	138.908	15,217	1,739,802	1.4
COUSINS PROPERTIES INC	1,291.472	10,732	1,227,004	1.0
DDR CORP	480.698	7,311	835,914	0.7
ESSEX PROPERTY TRUST INC	99.271	22,633	2,587,720	2.1
FEDERAL REALTY INVS TRUST	38.231	5,359	612,719	0.5
KILROY REALTY CORP	207.61	15,120	1,728,696	1.4
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	145.516	4,470	511,083	0.4
PUBLIC STORAGE	34.051	7,291	833,580	0.7
SL GREEN REALTY CORP	224.91	23,943	2,737,508	2.3
UDR INC	775.697	27,638	3,159,862	2.6
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	644.969	9,513	1,087,654	0.9

フ ァ ン ド 名	2017年1月16日現在			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
DIGITAL REALTY TRUST INC	185.868	19,012	2,173,692	1.8
EXTRA SPACE STORAGE INC	283.857	20,622	2,357,737	1.9
EDUCATION REALTY TRUST INC	390.32	16,373	1,872,030	1.5
DOUGLAS EMMETT INC	346.663	12,802	1,463,682	1.2
アメリカ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	13,077,723 39銘柄	527,839 60,347,881	<49.7%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	501.527	17,498	1,523,924	1.3
カナダ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	501,527 1銘柄	17,498 1,523,924	< 1.3%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	11,456.024	17,012	1,458,625	1.2
SCENTRE GROUP	11,993.262	53,609	4,596,511	3.8
DEXUS PROPERTY GROUP	5,964.826	53,683	4,602,817	3.8
INVESTA OFFICE FUND	3,308.46	15,152	1,299,196	1.1
MIRVAC GROUP	4,657.54	9,501	814,648	0.7
VICINITY CENTRES	20,807.606	60,342	5,173,728	4.3
INGENIA COMMUNITIES GROUP	7,003.818	18,700	1,603,354	1.3
オーストラリア・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	65,191,536 7銘柄	228,001 19,548,882	<16.1%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	15,114.07	134,515	1,982,754	1.6
LINK REIT	2,984.42	156,234	2,302,894	1.9
CHAMPION REIT	3,889.376	16,335	240,783	0.2
香 港 ド ル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	21,987,866 3銘柄	307,084 4,526,432	< 3.7%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	21,306.813	25,781	2,063,015	1.7
CAPITALAND MALL TRUST	7,839.1	15,639	1,251,433	1.0
FRASERS CENTREPOINT TRUST	6,530.1	12,962	1,037,239	0.9
シンガポール・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	35,676,013 3銘柄	54,382 4,351,687	< 3.6%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	16,654.217	9,409	1,296,270	1.1
CAPITAL & REGIONAL PLC	9,895.299	5,689	783,826	0.6
SEGRO PLC	7,166.7	33,654	4,636,288	3.8
WORKSPACE GROUP PLC	691.61	5,283	727,910	0.6
BIG YELLOW GROUP PLC	2,684.325	19,179	2,642,168	2.2
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	4,347.957	6,578	906,248	0.7
イギリス・ポンド 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	41,440,108 6銘柄	79,796 10,992,712	< 9.0%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
NSI NV	1,061.407	4,107	499,325	0.4
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,061,407 1銘柄	4,107 499,325	< 0.4%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
UNIBAIL-RODAMCO SE	44.999	9,951	1,209,707	1.0
GECINA SA	181.03	22,773	2,768,355	2.3
KLEPIERRE	1,798.654	65,039	7,906,180	6.5
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,024,683 3銘柄	97,764 11,884,244	< 9.8%>

フ ァ ン ド 名	2017年1月16日現在			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千ユーロ	千円	%
ユーロ (ドイツ)				
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	1,960.395	22,887	2,782,218	2.3
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,960,395 1銘柄	22,887 2,782,218	< 2.3%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
HISPANIA ACTIVOS INMOBILIARI	249.477	2,836	344,811	0.3
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	880.494	9,099	1,106,184	0.9
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,129,971 2銘柄	11,936 1,450,995	< 1.2%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	6,176,456 7銘柄	136,696 16,616,783	<13.7%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	184,051,229 66銘柄	- 117,908,304	<97.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、2017年1月16日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

＜補足情報＞

当ファンド（『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド」の決算日（2016年11月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりまして、当ファンドの第62期の決算日（2017年1月16日）現在におけるダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの組入資産の内容等を20ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの主要な売買銘柄
投資信託証券

（2016年7月16日から2017年1月16日まで）

買				付				売				付			
銘柄		柄	口数	金	額	平均単価	円	銘柄		柄	口数	金	額	平均単価	円
			千口		千円		円				千口		千円		円
イオンリート投資			8	1,017,337		127,167		大和ハウスリート投資法人			4.76	1,386,057		291,188	
平和不動産リート			10	841,354		84,135		日本ビルファンド			1.4	868,210		620,150	
産業ファンド			1.4	740,436		528,882		大和ハウスリート			1.2	779,419		649,516	
グローバル・ワン不動産投資法人			1.8	706,021		392,234		ラサールロジポート投資			7	750,128		107,161	
ジャパン・ホテル・リート投資法人			8	638,872		79,859		日本リテールファンド			3	714,746		238,248	
三井不ロジパーク			2	569,692		284,846		MCUBS MidCity投資法人			1.7	564,616		332,127	
ケネディクス商業リート			2	524,247		262,123		ジャパン・ホテル・リート投資法人			7	536,668		76,666	
ジャパンエクセレント投資法人			3.5	506,162		144,617		インヴィンシブル投資法人			9	498,408		55,378	
森ヒルズリート			3	458,177		152,725		インベスコ・オフィス・Jリート			5	478,861		95,772	
日本プロロジスリート			2	454,781		227,390		三井不ロジパーク			1.3	422,298		324,845	

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年1月16日現在におけるダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド（32,195,471千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	2017年1月16日現在			
	口数	評価額	比率	率
不不動産投信	千口	千円		%
日本アコモデーションファンド投資法人	3	1,479,000	1.9	
MCUBS MidCity投資法人	1.3	445,900	0.6	
森ヒルズリート	18	2,770,200	3.5	
産業ファンド	1.5	804,000	1.0	
アドバンス・レジデンス	8	2,378,400	3.0	
ケネディクスレジデンシャル	4	1,248,000	1.6	
API投資法人	5.5	2,898,500	3.7	
GLP投資法人	20	2,690,000	3.4	
コンフォリア・レジデンシャル	4	1,006,000	1.3	
日本プロロジスリート	13	3,149,900	4.0	
星野リゾート・リート	0.7	428,400	0.5	
SIA不動産投資	1.5	589,500	0.8	
イオンリート投資	9	1,121,400	1.4	
ヒューリックリート投資法	8	1,520,000	1.9	
日本リート投資法人	2	561,800	0.7	
インベスコ・オフィス・Jリート	7	684,600	0.9	
横水ハウス・リート投資	9	1,339,200	1.7	
ケネディクス商業リート	6	1,573,800	2.0	
ヘルスケア&メディカル投資	1	105,200	0.1	
野村不動産マスタード	27	4,711,500	6.0	
ラサールロジポート投資	7	759,500	1.0	
三井不ロジパーク	0.7	235,550	0.3	
大江戸温泉リート	4.3	356,040	0.5	
投資法人みらい	2	352,600	0.4	
日本ビルファンド	8.5	5,499,500	7.0	
ジャパンリアルエステイト	9.3	5,924,100	7.6	

フ ァ ン ド 名	2017年1月16日現在			
	口数	評価額	比率	率
	千口	千円		%
日本リテールファンド	15	3,634,500	4.6	
オリックス不動産投資	16	2,878,400	3.7	
日本プライムリアルティ	4	1,822,000	2.3	
プレミアム投資法人	9	1,200,600	1.5	
グローバル・ワン不動産投資法人	1.7	722,500	0.9	
ユナイテッド・アーバン投資法人	16	2,870,400	3.7	
森トラスト総合リート	4	716,000	0.9	
インヴィンシブル投資法人	17	882,300	1.1	
フロンティア不動産投資	3.5	1,760,500	2.2	
平和不動産リート	10	826,000	1.1	
日本ロジスティクスファンド投資法人	7	1,673,000	2.1	
福岡リート投資法人	1	181,000	0.2	
ケネディクス・オフィス投資法人	3.3	2,158,200	2.8	
観光ハウス・SIAレジデンシャル投資法人	4	495,200	0.6	
いちごオフィスリート投資法人	8	593,600	0.8	
大和証券オフィス投資法人	3.23	1,831,410	2.3	
阪急リート投資法人	3.5	514,500	0.7	
大和ハウスリート投資法人	9	2,557,800	3.3	
ジャパン・ホテル・リート投資法人	30	2,328,000	3.0	
日本賃貸住宅投資法人	14	1,138,200	1.5	
ジャパンエクセレント投資法人	7	984,200	1.3	
合 計	口数	金額		
	47銘柄	76,400,900		
	銘柄数<比率>			<97.5%>

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（『しがぎん』SRI三資産バランス・オープン（奇数月分配型））が投資対象としている「（FOFs専用）ダイワSRIファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2016年11月21日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、（FOFs専用）ダイワSRIファンド（適格機関投資家専用）の主要投資対象である「ダイワSRIマザーファンド」の2017年1月16日現在における組入資産の内容等を21～22ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワSRIマザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2016年7月16日から2017年1月16日まで)

買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ファーストリテイリング		0.5	17,100	34,200	トヨタ紡織		6.6	16,614	2,517
トヨタ紡織		6.6	16,554	2,508	ファーストリテイリング		0.4	15,104	37,760
ディスコ		1	12,498	12,498	日本電信電話		3.1	13,704	4,420
住友鉱山		8	12,203	1,525	富士フイルムHLDGS		3.4	13,240	3,894
野村ホールディングス		18	10,505	583	任天堂		0.5	12,387	24,774
千代田化工建		12	10,486	873	SREENホールディングス		8.4	11,505	1,369
三井住友フィナンシャルG		2.8	10,408	3,717	森永製菓		2.4	11,095	4,623
日立		18	10,102	561	ヤマハ発動機		4	10,744	2,686
信越化学		1.4	9,966	7,118	平田機工		1.6	10,525	6,578
帝人		4	9,509	2,377	ディー・エヌ・エー		3.4	10,309	3,032

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年1月16日現在におけるダイワSRマザーファンド（323,749千口）の内容です。

国内株式

銘柄	2017年1月16日現在		銘柄	2017年1月16日現在	
	株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円
建設業 (6.8%)			ローム	0.3	2,220
大成建設	5	4,170	太陽誘電	1.8	2,395
熊谷組	27	8,613	村田製作所	0.6	9,042
五洋建設	18	10,188	輸送用機器 (5.8%)		
大和ハウス	5	16,085	トヨタ自動車	2.6	17,750
食料品 (1.7%)			フタバ産業	12	8,184
森永乳業	6	4,836	マツダ	4	7,302
ニチレイ	2	4,752	精密機器 (0.5%)		
繊維製品 (3.0%)			テルモ	0.7	2,996
帝人	4	9,636	海運業 (0.2%)		
東レ	8	7,746	日本郵船	6	1,320
化学 (14.7%)			情報・通信業 (5.1%)		
デンカ	29	15,167	ヤフー	13	6,123
信越化学	1.4	13,241	日本電信電話	1.4	7,039
三井化学	18	9,648	S C S K	3.8	15,998
東京応化工業	0.9	3,550	卸売業 (3.7%)		
花王	2.3	12,357	伊藤忠	6	9,450
日本特殊塗料	2	3,494	日立ハイテクノロジーズ	1.4	6,573
ライオン	9	17,163	三菱商事	2	5,121
信越ポリマー	11	9,845	小売業 (1.8%)		
医薬品 (1.2%)			J. フロントリテイリング	4	6,720
塩野義製薬	1.2	6,675	ファーストリテイリング	0.1	3,748
石油・石炭製品 (1.4%)			銀行業 (8.6%)		
コスモエネルギーHLDGS	4.3	7,912	三菱UFJフィナンシャルG	33	23,958
ガラス・土石製品 (1.8%)			三井住友フィナンシャルG	5	22,480
太平洋セメント	23	8,786	滋賀銀行	5	3,175
東洋炭素	0.7	1,371	証券・商品先物取引業 (2.2%)		
鉄鋼 (0.8%)			野村ホールディングス	18	12,538
新日鐵住金	1.8	4,604	保険業 (4.8%)		
非鉄金属 (1.6%)			アニコムホールディングス	1.1	2,524
三菱マテリアル	0.5	1,837	第一生命HLDGS	4.9	9,684
住友鉱山	5	7,387	東京海上HD	3.3	15,467
機械 (10.3%)			その他金融業 (1.0%)		
ディスコ	1.4	19,950	オリックス	3	5,485
平田機工	0.7	4,508	不動産業 (0.9%)		
ダイキン工業	1.8	20,223	三井不動産	2	5,279
ダイワフク	6	14,550	サービス業 (2.5%)		
電気機器 (19.5%)			オリエンタルランド	0.7	4,553
日立	18	11,741	カナモト	3.2	9,760
日本電産	2.1	22,165		千株	千円
富士通	8	5,364	合 計	392.2	573,603
サンケン電気	12	6,336	銘柄数<比率>	64銘柄	<96.8%>
セイコーエプソン	2	4,670			
パナソニック	5	6,030			
日立国際電気	5	12,870			
ソニー	4.2	14,758			
TDK	0.5	3,950			
シスメックス	1.5	10,530			

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第23期（決算日 2016年10月11日）

（計算期間 2016年4月12日～2016年10月11日）

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの第23期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	内外の公社債等
運 用 方 法	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②海外のソブリン債等への投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンド、北欧通貨および東欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。 ※北欧通貨：スウェーデン・クローネ、デンマーク・クローネ、ノルウェー・クローネ ※東欧通貨：ハンガリー・フォリント、ポーランド・ズロチ、チェコ・コルナ等 ロ. ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。 ハ. 国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS & PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA A格相当以上（ムーディーズでA a 3以上またはS & PでA A-以上）とすることを基本とします。 ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ. 金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建ての国債先物取引等を利用することがあります。 ③為替については、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

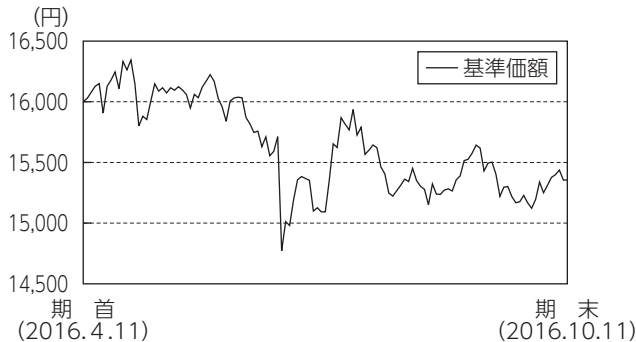
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 組入比率	債券先物 比
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%
(期首)2016年4月11日	16,001	—	15,431	—	93.0	0.4
4月末	16,150	0.9	15,663	1.5	94.9	△4.6
5月末	16,223	1.4	15,612	1.2	95.4	3.4
6月末	15,357	△4.0	14,687	△4.8	96.8	—
7月末	15,622	△2.4	15,028	△2.6	97.1	—
8月末	15,515	△3.0	14,814	△4.0	97.2	—
9月末	15,250	△4.7	14,671	△4.9	97.3	—
(期末)2016年10月11日	15,355	△4.0	14,677	△4.9	96.8	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注5) 債券先物比率は売建比率－買建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,001円 期末：15,355円 騰落率：△4.0%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や債券価格の上昇はプラス要因となりましたが、投資している通貨が円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、期を通しておおむね金利は低下 (債券価格は上昇) しました。

期首より、原油価格の動向や米国の利上げ観測の推移に影響され、金利は上下に動きました。2016年6月以降は、米国の雇用統計を受けて米国の早期利上げ観測が後退したことや、英国のEU (欧州連合) 離脱を問う国民投票で予想外にEU離脱派が勝利し市場のリスク回避姿勢が強まったことから、金利低下圧力が強まりました。7月に入ると、参議院選挙での与党の勝利を受けて日本政府の経済対策への期待が高まり、市場のリスク回避姿勢が後退したことなどから、金利は上昇しました。9月以降は、ECB (欧州中央銀行)

の資産買い入れの減額観測が出たことなどが金利上昇の材料となりました。

○為替相場

為替相場は、期を通しておおむね下落 (円高) しました。

期首より、日銀の主要な金融政策において追加緩和が見送られたことや、米国の早期利上げ観測の後退などが、円高の材料となりました。英国の国民投票でのEU離脱派の勝利を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことも、円高の材料となりました。2016年7月に入ると、参議院選挙での与党の勝利を受けて日本政府の経済対策への期待が高まり、いったんは円安となりましたが、日銀の金融政策決定会合でETF (上場投資信託) 以外の資産の買い入れや政策金利が据え置かれたことが市場の失望を誘い、再び円高が進行しました。その後は、黒田日銀総裁による追加緩和を示唆する内容の発言や、原油価格の上昇などを受けて市場のリスク回避姿勢が後退したことが円安の材料となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

◆ポートフォリオについて

債券は、海外の国債を中心に投資しました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲の中で変動させました。市場のリスク回避姿勢の高まりなどから金利が低下するとの見通しが強まった局面では、デュレーションを長期化する一方で、金利が上昇するとの見通しが強まった局面では、デュレーションを短期化しました。

通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	3

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項
目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。
(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2016年 4月12日から2016年10月11日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 39,575	千アメリカ・ドル 44,199 (3,053)
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル —	千カナダ・ドル 3,290 (—)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 29,524	千オーストラリア・ドル 33,276 (—)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 10,506	千イギリス・ポンド 3,218 (—)
	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ 33,888	千デンマーク・クローネ — (—)
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローネ —	千スウェーデン・クローネ 12,370 (—)
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ —	千ポーランド・ズロチ 12,454 (—)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ 2,321	千ユーロ 13,525 (—)
国	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 9,857	千ユーロ 8,924 (—)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	国債証券	千ユーロ 12,178	千ユーロ 22,450 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2016年 4月12日から2016年10月11日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 276	百万円 4,086	百万円 748	百万円 4,578

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年4月12日から2016年10月11日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 4.5% 2033/4/21		2,346,967	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2025/8/15		2,246,361
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.375% 2021/4/30		1,967,394	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 3.25% 2025/4/21		1,985,787
United Kingdom Gilt (イギリス) 2% 2020/7/22		1,636,041	Belgium Government Bond (ベルギー) 0.8% 2025/6/22		1,619,950
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2026/2/15		1,096,182	US Treasury Inflation Indexed Bonds (アメリカ) 0.25% 2025/1/15		1,402,987
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 3.25% 2045/5/25		582,777	Mexico Government International Bond (メキシコ) 5.125% 2020/1/15		846,227
DANISH GOVERNMENT BOND (デンマーク) 1.75% 2025/11/15		565,266	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 5.75% 2021/5/15		654,981
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.25% 2024/5/25		550,038	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 3.25% 2045/5/25		551,607
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.75% 2017/10/31		548,900	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.25% 2024/5/25		473,941
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2021/11/15		517,463	United Kingdom Gilt (イギリス) 4.25% 2046/12/7		412,762
Belgium Government Bond (ベルギー) 3.75% 2045/6/22		287,042	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5% 2046/2/15		384,868

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作 成 期		当		期		末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 83,400	千アメリカ・ドル 84,954	千円 8,831,067	% 24.8	% —	% 15.4	% 7.9	% 1.5	
カナダ	千カナダ・ドル 53,000	千カナダ・ドル 56,845	4,484,558	12.6	—	10.3	1.1	1.1	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 44,500	千オーストラリア・ドル 54,044	4,263,061	12.0	—	7.3	4.7	—	
イギリス	千イギリス・ポンド 21,500	千イギリス・ポンド 26,241	3,365,433	9.4	—	5.6	3.8	—	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 41,000	千デンマーク・クローネ 46,906	729,389	2.0	—	2.0	—	—	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 29,000	千ノルウェー・クローネ 32,425	416,997	1.2	—	0.2	1.0	—	
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 57,000	千スウェーデン・クローネ 66,094	793,129	2.2	—	1.3	0.9	—	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 94,000	千ポーランド・ズロチ 106,946	2,901,453	8.1	—	4.8	3.3	—	
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 23,800	千ユーロ 30,662	3,547,924	9.9	—	9.9	—	—	
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 22,500	千ユーロ 24,677	2,855,388	8.0	—	8.0	—	—	
ユーロ (フランス)	千ユーロ 7,500	千ユーロ 10,776	1,246,897	3.5	—	3.5	—	—	
ユーロ (スロヴェニア)	千ユーロ 8,000	千ユーロ 9,490	1,098,143	3.1	—	—	3.1	—	
ユーロ (小計)	61,800	75,605	8,748,353	24.5	—	21.4	3.1	—	
合 計	—	—	34,533,444	96.8	—	68.4	25.8	2.6	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当		期			末		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.0000	千アメリカ・ドル 4,500	千アメリカ・ドル 4,649	千円 483,342	2021/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	0.7500	5,000	5,000	519,786	2017/10/31
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.2500	12,900	13,478	1,401,083	2025/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.6250	26,000	25,774	2,679,240	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.5000	9,000	9,054	941,172	2046/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.3750	18,000	18,090	1,880,455	2021/04/30
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	5.1250	8,000	8,908	925,986	2020/01/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	7銘柄		83,400	84,954	8,831,067	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	千カナダ・ドル 9,000	千カナダ・ドル 9,967	786,321	2022/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	1,500	2,067	163,124	2045/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	13,000	14,257	1,124,752	2025/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	8,000	8,240	650,085	2026/06/01
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.5500	4,500	4,851	382,695	2025/03/15
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	1.2500	5,000	5,031	396,962	2021/06/15
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.2500	7,000	7,363	580,879	2025/12/15
	Japan Bank For International Cooperation	特 殊 債 券	2.3000	5,000	5,067	399,735	2018/03/19
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		53,000	56,845	4,484,558	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	千オーストラリア・ドル 18,000	千オーストラリア・ドル 21,153	1,668,610	2021/05/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	3,000	3,269	257,887	2025/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	23,500	29,621	2,336,563	2033/04/21
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		44,500	54,044	4,263,061	
イギリス	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	2.0000	千イギリス・ポンド 10,000	千イギリス・ポンド 10,623	1,362,399	2020/07/22
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	5.0000	10,500	14,015	1,797,475	2025/03/07
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	1,000	1,602	205,559	2046/12/07
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		21,500	26,241	3,365,433	
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.7500	千デンマーク・クローネ 41,000	千デンマーク・クローネ 46,906	729,389	2025/11/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		41,000	46,906	729,389	
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.7500	千ノルウェー・クローネ 25,000	千ノルウェー・クローネ 28,185	362,465	2021/05/25
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	4,000	4,240	54,531	2023/05/24
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		29,000	32,425	416,997	
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	千スウェーデン・クローネ 22,000	千スウェーデン・クローネ 27,055	324,661	2020/12/01
	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	35,000	39,039	468,468	2023/11/13
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		57,000	66,094	793,129	
ポーランド	Poland Government Bond	国 債 証 券	5.2500	千ポーランド・ズロチ 39,000	千ポーランド・ズロチ 43,492	1,179,959	2020/10/25
	Poland Government Bond	国 債 証 券	5.7500	55,000	63,453	1,721,493	2021/10/25
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		94,000	106,946	2,901,453	

当			期			末		
区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ(アイルランド)		IRISH TREASURY IRISH TREASURY	国 債 証 券 国 債 証 券	% 5.4000 1.0000	千ユーロ 15,800 8,000	千ユーロ 22,312 8,350	千円 2,581,736 966,187	2025/03/13 2026/05/15
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			23,800	30,662	3,547,924	
ユーロ(ベルギー)		Belgium Government Bond Belgium Government Bond	国 債 証 券 国 債 証 券	0.8000 3.7500	千ユーロ 21,000 1,500	千ユーロ 22,215 2,462	2,570,504 284,884	2025/06/22 2045/06/22
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			22,500	24,677	2,855,388	
ユーロ(フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	3.2500 2.2500 1.8500	千ユーロ 4,000 500 3,000	千ユーロ 6,021 588 4,166	696,745 68,058 482,093	2045/05/25 2024/05/25 2027/07/25
国 小 計	銘 柄 数 金 額	3銘柄			7,500	10,776	1,246,897	
ユーロ(スロヴェニア)		Slovenia Government Bond	国 債 証 券	4.3750	千ユーロ 8,000	千ユーロ 9,490	1,098,143	2021/01/18
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			8,000	9,490	1,098,143	
通貨小計		8銘柄			61,800	75,605	8,748,353	
合 計	銘 柄 数 金 額	36銘柄					34,533,444	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年10月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 34,533,444	% 96.0
コール・ローン等、その他	1,453,330	4.0
投資信託財産総額	35,986,775	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝103.95円、1カナダ・ドル＝78.89円、1オーストラリア・ドル＝78.88円、1イギリス・ポンド＝128.25円、1デンマーク・クローネ＝15.55円、1ノルウェー・クローネ＝12.86円、1スウェーデン・クローネ＝12.00円、1チェコ・コルナ＝4.28円、1ポーランド・ズロチ＝27.13円、1ユーロ＝115.71円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（35,702,484千円）の投資信託財産総額（35,986,775千円）に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年10月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	36,041,681,696円
コール・ローン等	159,586,182
公社債(評価額)	34,533,444,372
未収入金	467,668,865
未収利息	396,899,461
前払費用	48,172,714
差入委託証拠金	435,910,102
(B) 負債	371,023,887
未払金	328,216,775
未払解約金	42,807,112
(C) 純資産総額(A－B)	35,670,657,809
元本	23,230,076,116
次期繰越損益金	12,440,581,693
(D) 受益権総口数	23,230,076,116口
1万口当り基準価額(C／D)	15,355円

*期首における元本額は25,529,032,552円、当期中における追加設定元本額は173,147,397円、同解約元本額は2,472,103,833円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン（適格機関投資家専用）2,309,859,533円、富山応援ファンド（地域企業株・外債バランス／毎月分配型）752,716,130円、ダイワ外債ソブリン・オープン（毎月分配型）1,279,525,583円、ダイワ・バランス3資産（外債・海外リート・好配当日本株）56,768,852円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）266,035,824円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）495,424,467円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）664,600,528円、京都応援バランスファンド（隔月分配型）283,634,755円、6資産バランスファンド（分配型）1,537,633,292円、6資産バランスファンド（成長型）146,944,178円、ダイワ海外ソブリン・ファンド（毎月分配型）11,658,430,314円、世界6資産均等分散ファンド（毎月分配型）97,938,297円、ダイワ外債ソブリン・ファンド（毎月分配型）1,328,258,951円、兵庫応援バランスファンド（毎月分配型）254,031,106円、『しがぎん』S.R.I三資産バランス・オープン（奇数月分配型）31,068,081円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド350,818,393円、紀陽地域株式・外債バランスファンド（隔月分配型）67,174,031円、愛媛県応援ファンド（外債バランス・毎月分配型）74,899,109円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）1,460,113,322円、地球環境株・外債バランス・ファンド92,416,845円、ダイワ海外ソブリン・ファンド（1年決算型）21,784,525円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は15,355円です。

■損益の状況

当期 自2016年4月12日 至2016年10月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	482,867,828円
受取利息	482,730,301
その他収益金	476,834
支払利息	△ 339,307
(B) 有価証券売買損益	△ 2,042,571,757
売買益	896,486,789
売買損	△ 2,939,058,546
(C) 先物取引等損益	8,457,462
取引益	32,518,726
取引損	△ 24,061,264
(D) その他費用	△ 5,859,557
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 1,557,106,024
(F) 前期繰越損益金	15,321,081,705
(G) 解約差損益金	△ 1,415,561,278
(H) 追加信託差損益金	92,167,290
(I) 合計(E + F + G + H)	12,440,581,693
次期繰越損益金(I)	12,440,581,693

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

運用報告書 第23期（決算日 2016年9月15日）

（計算期間 2016年3月16日～2016年9月15日）

ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの第23期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

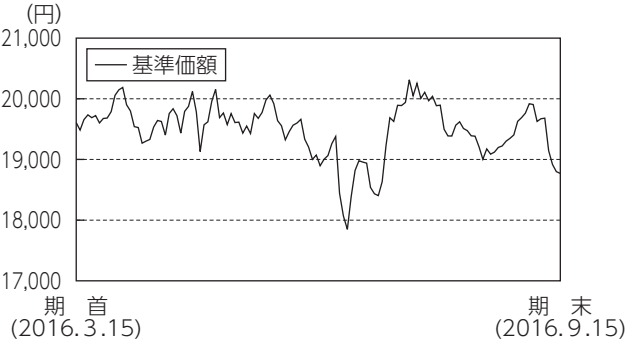
運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組み入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組 入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2016年 3 月 15 日	円	%	20,286	%	%
3 月 末	20,147	2.8	20,793	2.5	98.4
4 月 末	19,784	0.9	20,233	△0.3	98.5
5 月 末	20,060	2.3	20,593	1.5	98.2
6 月 末	18,818	△4.0	19,796	△2.4	97.1
7 月 末	20,041	2.2	20,994	3.5	97.1
8 月 末	19,628	0.1	20,323	0.2	97.4
(期末)2016年 9 月 15 日	18,769	△4.3	19,338	△4.7	97.8

(注 1) 騰落率は期首比。
(注 2) S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日は 10,000 として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,607円 期末：18,769円 騰落率：△4.3%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことによるプラスを、為替相場が円高に振れたことによるマイナスが上回り、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は総じて上昇しました。

米国は上昇しました。F R B (米国連邦準備制度理事会) による利上げのペースが緩やかなものになるとの見方が広がり長期金利が低下したことや、先進国の中で相対的に良好な経済環境が好感されました。用途別では、電子商取引の拡大などを背景に良好な事業環境が続いている産業施設セクターが大幅に上昇したほか、オフィスセクターの上昇率が大きくなりました。一方、貸倉庫セクターは成長鈍化懸念などから下落しました。欧州は、2016年 6 月の英国の国民投票での E U (欧州連合) 離脱派の勝利による政治・経済への

影響の先行き不透明感などから英国やオランダが下落しましたが、フランスやドイツは上昇しました。アジア・オセアニアは、長期金利の低下や堅調な業績動向などを背景に香港やオーストラリアを中心に上昇しました。

○為替相場

為替相場は、対円で主要通貨が下落 (円高) しました。

2016年 4 月に日銀の主要な金融政策において追加緩和が見送られたことや、米国の早期利上げ観測の後退などから、円高傾向での推移となりました。6 月に英国の国民投票での E U 離脱派の勝利を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことも、円高の材料となりました。7 月に入ると、参議院選挙での与党の勝利を受けて日本政府の経済対策への期待が高まり、いったんは円安となりましたが、日銀の金融政策決定会合で E T F (上場投資信託) 以外の資産の買入れや政策金利が据え置かれたことが市場の失望を誘い、再び円高が進行しました。

◆前期における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選択します。用途別では、米国では賃貸住宅への需要が旺盛ことから住宅セクターや、堅調な個人消費を背景に良好な事業環境が続くショッピングモールを保有するリートなど商業施設セクターに注目しています。英国では、事業環境が良好で投資魅力度が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しています。またユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートや、景気の持ち直しにより事業環境の改善が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートなどに投資妙味があると考えます。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。用途別では、米国では、住宅セクターやショッピングモールを保有するリート商業施設セクターなどに注目しました。英国では、事業環境が良好で投資魅力度が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しました。ユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートなどに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△4.3%、△4.7%となりました。

《今後の運用方針》

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	10円 (10)
有価証券取引税 (投資信託証券)	6 (6)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (3) (0)
合 計	19

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

投資信託証券

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 7,119.53 (ー)	千アメリカ・ドル 238,367 (ー)	千口 7,728.858 (ー)	千アメリカ・ドル 335,187 (ー)
	カナダ	千口 413.407 (ー)	千カナダ・ドル 15,173 (ー)	千口 ー (ー)	千カナダ・ドル ー (ー)
	オーストラリア	千口 11,038.392 (129.712)	千オーストラリア・ドル 38,374 (361)	千口 9,150.87 (ー)	千オーストラリア・ドル 40,968 (ー)

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

当				期									
買		付		売		付							
銘	柄	口	数	金	額	平均単価	銘	柄	口	数	金	額	平均単価
		千口	千円		円				千口	千円		円	
PROLOGIS INC (アメリカ)		749.474	3,656,852		4,879		EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)		545.552	4,130,025		7,570	
SEGRO PLC (イギリス)		4,600.553	2,673,108		581		GENERAL GROWTH PROPERTIES (アメリカ)		1,330.645	4,126,317		3,100	
DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)		250.733	2,494,225		9,947		WELLTOWER INC (アメリカ)		367.214	2,759,166		7,513	
UDR INC (アメリカ)		677.183	2,451,823		3,620		FONCIERE DES REGIONS (フランス)		265.163	2,635,710		9,939	
GENERAL GROWTH PROPERTIES (アメリカ)		668.002	2,013,976		3,014		HAMMERSON PLC (イギリス)		3,685.775	2,615,708		709	
CAMDEN PROPERTY TRUST (アメリカ)		208.246	1,942,067		9,325		VORNADO REALTY TRUST (アメリカ)		208.879	2,167,393		10,376	
KLEPIERRE (フランス)		326.131	1,459,444		4,475		WERELDHAVE NV (オランダ)		394.012	1,972,074		5,005	
BRITISH LAND CO PLC (イギリス)		1,217.616	1,403,717		1,152		CUBESMART (アメリカ)		637.214	1,969,280		3,090	
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN (アメリカ)		418.8	1,332,923		3,182		REGENCY CENTERS CORP (アメリカ)		207.396	1,688,674		8,142	
ALSTRIA OFFICE REIT-AG (ドイツ)		898.676	1,260,400		1,402		EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)		170.326	1,604,932		9,422	

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	香港	千口 ー (ー)	千香港ドル ー (ー)	千口 4,450 (ー)	千香港ドル 56,999 (ー)
	イギリス	千口 17,939.425 (ー)	千イギリス・ポンド 47,946 (ー)	千口 4,903.391 (ー)	千イギリス・ポンド 26,151 (ー)
	ユーロ (オランダ)	千口 ー (ー)	千ユーロ ー (ー)	千口 760.125 (ー)	千ユーロ 18,359 (ー)
	ユーロ (ベルギー)	千口 ー (ー)	千ユーロ ー (ー)	千口 83.943 (ー)	千ユーロ 6,983 (ー)
	ユーロ (フランス)	千口 326.131 (ー)	千ユーロ 12,654 (△ 162)	千口 344.864 (ー)	千ユーロ 25,115 (ー)
	ユーロ (ドイツ)	千口 898.676 (ー)	千ユーロ 10,927 (△ 360)	千口 471.57 (ー)	千ユーロ 5,835 (ー)
	ユーロ (スペイン)	千口 264.91 (39.003)	千ユーロ 2,739 (257)	千口 921.321 (ー)	千ユーロ 8,084 (ー)
	ユーロ (イタリア)	千口 ー (ー)	千ユーロ ー (△ 359)	千口 19,271.73 (ー)	千ユーロ 11,180 (ー)
国	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千口 1,489.717 (39.003)	千ユーロ 26,320 (△ 625)	千口 21,853.553 (ー)	千ユーロ 75,559 (ー)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 買付(ー)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 売付(ー)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	203,504	5,510	564,866	0.5
SIMON PROPERTY GROUP INC	397,844	82,664	8,473,062	6.9
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	903,208	39,452	4,043,842	3.3
VORNADO REALTY TRUST	59,823	5,856	600,247	0.5
QTS REALTY TRUST INC-CL A	165,833	8,797	901,737	0.7
EQUINIX INC	35,478	12,604	1,292,010	1.1
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	288,006	5,745	588,936	0.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	1,190,006	19,254	1,973,565	1.6
AMERICAN HOMES 4 RENT-A	407.7	8,549	876,320	0.7
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	371.25	11,868	1,216,558	1.0
PHYSICIANS REALTY TRUST	432.68	8,610	882,559	0.7
STORE CAPITAL CORP	244,331	6,980	715,505	0.6
PARAMOUNT GROUP INC	1.196	20	2,070	0.0
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	445,431	9,184	941,440	0.8
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	780,397	21,359	2,189,345	1.8
CROWN CASTLE INTL CORP	104,222	9,524	976,296	0.8
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	926,386	12,080	1,238,207	1.0
SUN COMMUNITIES INC	241,429	18,652	1,911,912	1.6
PROLOGIS INC	690,976	35,585	3,647,489	3.0
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	115,507	12,149	1,245,275	1.0
CAMDEN PROPERTY TRUST	208,246	17,596	1,803,670	1.5
COUSINS PROPERTIES INC	1,214,506	13,128	1,345,703	1.1
DDR CORP	643,564	11,326	1,160,989	0.9
ESSEX PROPERTY TRUST INC	77,379	17,102	1,752,986	1.4
HCP INC	700,079	25,860	2,650,744	2.2
KILROY REALTY CORP	263,389	18,205	1,866,058	1.5
LASALLE HOTEL PROPERTIES	116,464	2,890	296,290	0.2
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	114,08	8,787	900,727	0.7
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	508,478	9,050	927,718	0.8
SL GREEN REALTY CORP	206,083	22,833	2,340,484	1.9
UDR INC	677,183	23,477	2,406,488	2.0
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	219,041	7,657	784,911	0.6
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	445,989	5,521	565,937	0.5
DIGITAL REALTY TRUST INC	182,462	16,795	1,721,551	1.4
EXTRA SPACE STORAGE INC	265,397	20,470	2,098,182	1.7
EDUCATION REALTY TRUST INC	346,173	14,705	1,507,306	1.2
アメリカ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	14,193,722 36銘柄	569,863 58,411,000	<47.8%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
SMART REAL ESTATE INVESTMENT	413,407	14,465	1,123,215	0.9
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	528,941	19,570	1,519,673	1.2
カナダ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	942,348 2銘柄	34,035 2,642,889	< 2.2%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	11,456,024	17,814	1,364,739	1.1
SCENTRE GROUP	13,008,875	59,190	4,534,575	3.7
DEXUS PROPERTY GROUP	6,183,757	54,169	4,149,941	3.4
INVESTA OFFICE FUND	657,911	2,875	220,259	0.2
MIRVAC GROUP	4,657,54	10,106	774,286	0.6
WESTFIELD CORP	976,141	9,302	712,674	0.6
VICINITY CENTRES	21,479,012	65,725	5,035,251	4.1
INGENIA COMMUNITIES GROUP	7,225,773	19,798	1,516,772	1.2
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	65,645,033 8銘柄	238,983 18,308,499	<15.0%>

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	15,496.07	146,592	1,936,491	1.6
LINK REIT	4,468.42	246,209	3,252,433	2.7
CHAMPION REIT	11,462.376	50,549	667,753	0.5
香 港 ド ル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	31,426,866 3銘柄	443,351 5,856,677	< 4.8%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	20,389.571	23,855	1,791,808	1.5
CAPITALAND MALL TRUST	11,318.7	23,429	1,759,805	1.4
FRASERS CENTREPOINT TRUST	7,618.9	15,999	1,201,736	1.0
シンガポール・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	39,327,171 3銘柄	63,285 4,753,351	< 3.9%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	19,618.952	11,624	1,580,313	1.3
CAPITAL & REGIONAL PLC	9,838.656	6,247	849,353	0.7
SEGRO PLC	8,505.893	37,119	5,046,425	4.1
HAMMERSON PLC	3,419.038	19,214	2,612,278	2.1
BIG YELLOW GROUP PLC	2,684.325	20,199	2,746,128	2.2
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	6,025.199	9,634	1,309,782	1.1
イギリス・ポンド 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	50,092,063 6銘柄	104,040 14,144,282	<11.6%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
NSI NV	1,844.883	6,770	780,528	0.6
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,844,883 1銘柄	6,770 780,528	< 0.6%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	2,005.292	80,943	9,331,179	7.6
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,005,292 1銘柄	80,943 9,331,179	< 7.6%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	1,620.452	20,255	2,335,071	1.9
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,620,452 1銘柄	20,255 2,335,071	< 1.9%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	1,068.522	10,540	1,215,162	1.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,068,522 1銘柄	10,540 1,215,162	< 1.0%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	6,539,149 4銘柄	118,510 13,661,942	<11.2%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	208,166.35 62銘柄	----- 117,778,643	<96.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	117,778,643	95.6
コール・ローン等、その他	5,460,979	4.4
投資信託財産総額	123,239,623	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝102.50円、1カナダ・ドル＝77.65円、1オーストラリア・ドル＝76.61円、1香港ドル＝13.21円、1シンガポール・ドル＝75.11円、1イギリス・ポンド＝135.95円、1ユーロ＝115.28円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（121,571,081千円）の投資信託財産総額（123,239,623千円）に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	124,461,443,937円
コール・ローン等	2,576,237,210
投資信託証券(評価額)	117,778,643,840
未収入金	3,920,370,402
未収配当金	186,192,485
(B) 負債	2,246,531,351
未払金	2,098,210,601
未払解約金	145,248,000
その他未払費用	3,072,750
(C) 純資産総額(A－B)	122,214,912,586
元本	65,116,316,222
次期繰越損益金	57,098,596,364
(D) 受益権総口数	65,116,316,222口
1万口当り基準価額(C／D)	18,769円

*期首における元本額は71,608,470,427円、当期中における追加設定元本額は117,404,038円、同解約元本額は6,609,558,243円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル R E I T ・オープン（毎月分配型）59,291,775,901円、ダイワ・バランス3資産（外債・海外リート・好配当日本株）45,334,801円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）30,314,661円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）27,951,935円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）130,931,477円、6資産バランスファンド（分配型）243,541,893円、6資産バランスファンド（成長型）467,485,765円、リそな ワールド・リート・ファンド2,584,781,002円、世界6資産均等分散ファンド（毎月分配型）78,713,866円、「ししがん」 S R I 三資産バランス・オープン（奇数月分配型）6,229,521円、常陽3分法ファンド360,521,099円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）82,755,338円、ダイワ・海外株式& R E I T ファンド（毎月分配型）23,497,037円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）195,807,960円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／6分散コース）265,083,724円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）308,003,807円、ダイワ・グローバル R E I T ファンド（ダイワ S M A 専用）186,780,644円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）723,696,845円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）27,494,688円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド（為替ヘッジなし）35,614,258円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は18,769円です。

■損益の状況

当期 自2016年3月16日 至2016年9月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,492,027,647円
受取配当金	2,489,667,896
受取利息	219,846
その他収益金	2,387,259
支払利息	△ 247,354
(B) 有価証券売買損益	△ 8,019,754,746
売買益	8,856,688,293
売買損	△16,876,443,039
(C) その他費用	△ 25,872,134
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 5,553,599,233
(E) 前期繰越損益金	68,791,505,993
(F) 解約差損益金	△ 6,250,662,358
(G) 追加信託差損益金	111,351,962
(H) 合計(D + E + F + G)	57,098,596,364
次期繰越損益金(H)	57,098,596,364

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

運用報告書 第22期（決算日 2016年11月10日）

（計算期間 2016年5月11日～2016年11月10日）

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの第22期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①わが国の金融商品取引所上場の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．個別銘柄の組入不動産の種類等を考慮します。 ③不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。
投資信託証券組入制限	無制限

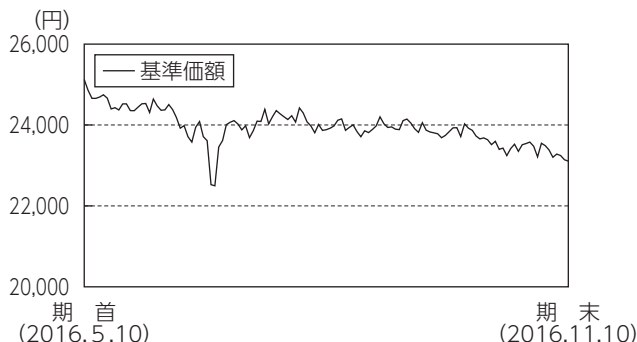
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		東証ＲＥＩＴ指数(配当込み)		投資信託 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2016年 5 月10日	円 25,124	% —	3,506.91	% —	% 98.1
5 月末	24,525	△2.4	3,422.69	△2.4	98.0
6 月末	24,009	△4.4	3,340.35	△4.7	96.5
7 月末	24,299	△3.3	3,394.01	△3.2	98.1
8 月末	23,939	△4.7	3,325.60	△5.2	97.3
9 月末	24,028	△4.4	3,336.34	△4.9	97.7
10 月末	23,549	△6.3	3,269.40	△6.8	98.1
(期末)2016年11月10日	23,106	△8.0	3,207.83	△8.5	97.9

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：25,124円 期末：23,106円 騰落率：△8.0%

【基準価額の主な変動要因】

英国の国民投票でのＥＵ（欧州連合）離脱派の勝利による先行き不透明感からの下落局面からは脱したものの、日銀の金融政策に対するスタンスが徐々に変化の中で、長期金利がさらに低下していくことへの期待が後退したことなどを背景に、Ｊリート市況が期末にかけて軟調に推移したため、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○Ｊリート（不動産投信）市況

Ｊリート市況は、日銀がマイナス金利の導入を柱とする追加金融緩和策を発表した後の上昇基調が、徐々に一巡する中で始まりまし。2016年6月に入ると、ＥＵ残留か離脱かを問う英国の国民投票が離脱多数で大勢が決したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、急速な円高と国内株式市況の下落が同時進行する中、Ｊリート市況も一時調整を余儀なくされました。その後は、良好な米経済指標の発表などを受けて株式市況が落ち着きを取り戻し、Ｊリート市況も再び基調となりました。期末にかけては、日銀の金融政策に対するスタンスが徐々に変化の中で、長期金利がさらに低下していくことへの期待が後退したことなどを背景に、軟調に推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつＪリートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。現状では、業績動向やＭ＆Ａ（合併・買収）などを含めた経営戦略の変更といった個別銘柄ごとの材料を重視してポートフォリオを構築しており、当面はこのスタンスを維持する方針です。用途別では、賃料の上昇ペースが緩慢ではあるものの、相対的に景気敏感なオフィス・セクターや、訪日観光客の増加などにより変動賃料の増加が期待できるホテル・セクターにも引き続き注目しています。

◆ポートフォリオについて

リーートの組入比率につきましては、通常の状態 で信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、期を通じて見るとインベスコ・オフィス・ジェイリート、ジャパンリアルエステイト、積水ハウス・リートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、東急リアル・エステート、産業ファンド、イオンリート等をアンダーウエートとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドは、参考指数として東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を用いています。当期における東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）の騰落率は△8.5%となりました。一方、当ファンドの騰落率は△8.0%となりました。2016年8月に新規上場した三井不動産ロジスティクスパークの組み入れに加えて、投資口価格のパフォーマンスが東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を上回った積水ハウス・リートなどをオーバーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を下回った森トラスト総合リーートのアンダーウエートなどが、プラスに寄りました。他方、投資口価格のパフォーマンスが東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を上回った積水ハウス・ＳＩレジデンシャルをアンダーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を下回ったジャパン・ホテル・リートとインベスコ・オフィス・ジェイリートのオーバーウエートなどが、マイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつＪリートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。配当利回りなどで見た個別銘柄ごとのバリュエーション格差がやや広がっていますが、現状では各社ごとの業績動向や経営戦略といった観点を重視してポートフォリオを構築しており、当面はこのスタンスを維持する方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	8円 (8)
有価証券取引税	－
その他費用	－
合 計	8

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	口 数	金 額	平均単価	銘	柄	口 数	金 額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
平和不動産リート		10	841,354	84,135	日本リートールファンド		4	975,457	243,864
ラサールロジポート投資		8	829,847	103,730	大和ハウスリート投資法人		2.76	816,769	295,931
イオンリート投資		6	768,895	128,149	太和ハウスリート		1.2	779,419	649,516
産業ファンド		1.4	740,436	528,882	ユナイテッド・アーバン投資法人		4	728,663	182,165
グローバル・ワン不動産投資法人		1.8	706,021	392,234	日本ビルファンド		1.1	675,584	614,168
三井不ロジパーク		2	569,692	284,846	ジャパン・ホテル・リート投資法人		8	626,111	78,263
ＳＩＡ不動産投資		1.2	511,673	426,394	インヴィンシブル投資法人		10	577,727	57,772
森ヒルズリート		3	458,177	152,725	フロンティア不動産投資		0.9	468,904	521,004
オリックス不動産投資		2.5	444,798	177,919	ジャパンリアルエステイト		0.7	431,386	616,267
積水ハウス・ＳＩ レジデンシャル投資法人		3.6	427,749	118,819	三井不ロジパーク		1.3	422,298	324,845

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期			末
	口 数	評 価 額	比 率	
	千口	千円		%
不動産投信	3	1,396,500	1.9	
日本アコモデーションファンド投資法人	2	657,000	0.9	
MCUBS MidCity投資法人	18	2,620,800	3.5	
森ヒルズリート	1.5	795,000	1.1	
産業ファンド	8	2,320,000	3.1	
アドバンス・レジデンス	4	1,188,000	1.6	
ケネディクスレジデンシャル	5	2,492,500	3.3	
A P I 投資法人	20	2,592,000	3.5	
G L P 投資法人	4	968,000	1.3	
コンフォリア・レジデンシャル	11	2,636,700	3.5	
日本ブロロジスリート	1	577,000	0.8	
星野リゾート・リート	1.5	528,000	0.7	
ＳＩＡ不動産投資	7	879,200	1.2	
イオンリート投資	9	1,608,300	2.1	
ヒューリックリート投資法	3	785,700	1.0	
日本リート投資法人	12	986,400	1.3	
インベスコ・オフィス・Jリート	10	1,435,000	1.9	
積水ハウス・リート投資	4	970,800	1.3	
ケネディクス商業リート	2	214,600	0.3	
ヘルスケア&メディカル投資	0.5	72,400	0.1	
ジャパン・シニアリビング				

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2016年 5月11日から2016年11月10日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
国内	63.485	9,707,338	55.76 (－)	10,009,282 (－)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 売付(－)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2016年 5月11日から2016年11月10日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	口 数	金 額	平均単価	銘	柄	口 数	金 額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
平和不動産リート		10	841,354	84,135	日本リートールファンド		4	975,457	243,864
ラサールロジポート投資		8	829,847	103,730	大和ハウスリート投資法人		2.76	816,769	295,931
イオンリート投資		6	768,895	128,149	太和ハウスリート		1.2	779,419	649,516
産業ファンド		1.4	740,436	528,882	ユナイテッド・アーバン投資法人		4	728,663	182,165
グローバル・ワン不動産投資法人		1.8	706,021	392,234	日本ビルファンド		1.1	675,584	614,168
三井不ロジパーク		2	569,692	284,846	ジャパン・ホテル・リート投資法人		8	626,111	78,263
ＳＩＡ不動産投資		1.2	511,673	426,394	インヴィンシブル投資法人		10	577,727	57,772
森ヒルズリート		3	458,177	152,725	フロンティア不動産投資		0.9	468,904	521,004
オリックス不動産投資		2.5	444,798	177,919	ジャパンリアルエステイト		0.7	431,386	616,267
積水ハウス・ＳＩ レジデンシャル投資法人		3.6	427,749	118,819	三井不ロジパーク		1.3	422,298	324,845

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

フ ァ ン ド 名	当 期			末
	口 数	評 価 額	比 率	
	千口	千円		%
野村不動産マスターＦ	27	4,527,900	6.1	
ラサールロジポート投資	14	1,506,400	2.0	
三井不ロジパーク	0.7	226,450	0.3	
日本ビルファンド	9	5,355,000	7.2	
ジャパンリアルエステイト	9.3	5,412,600	7.2	
日本リートールファンド	15	3,445,500	4.6	
オリックス不動産投資	16	2,758,400	3.7	
日本プライムリアルティ	4.2	1,873,200	2.5	
プレミアム投資法人	10	1,333,000	1.8	
グローバル・ワン不動産投資法人	2	784,000	1.0	
ユナイテッド・アーバン投資法人	16	2,756,800	3.7	
森トラスト総合リート	4	650,000	0.9	
インヴィンシブル投資法人	17	918,000	1.2	
フロンティア不動産投資	3	1,431,000	1.9	
平和不動産リート	10	782,000	1.0	
日本ロジスティクスファンド投資法人	7	1,557,500	2.1	
福岡リート投資法人	1	172,800	0.2	
ケネディクス・オフィス投資法人	3	1,833,000	2.4	
積水ハウス・ＳＩ レジデンシャル投資法人	4	469,600	0.6	
いちごオフィスリート投資法人	8	580,800	0.8	

ファ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
大和証券オフィス投資法人	3.23	1,866,940	2.5
阪急リート投資法人	4.895	722,991	1.0
大和ハウスリート投資法人	11	3,138,300	4.2
ジャパン・ホテル・リート投資法人	22	1,645,600	2.2
日本賃貸住宅投資法人	14	1,076,600	1.4
ジャパンエクセレント投資法人	5	712,000	1.0
合 計	口 数、金 額	366,825	73,260,281
	銘柄数<比率>	46銘柄	<97.9%>

※森ヒルズリート、アドバンス・レジデンス、ＡＰＩ投資法人、ＧＬＰ投資法人、コンフォリア・レジデンシャル、日本プロロジスリート、ＳＩＡ不動産投資、イオンリート投資、ヒューリックリート投資法人、積水ハウス・リート投資、ケネディクス商業リート、三井不動産パーク、日本ビルファンド、日本リートールファンド、オリックス不動産投資、グローバル・ワン不動産投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、平和不動産リート、積水ハウス・ＳＩＬレジデンシャル投資法人、いちごオフィスリート投資法人、大和証券オフィス投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、日本賃貸住宅投資法人につきましては、各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書において、当社の利害関係人等（投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている法人等をいいます。）である大和証券、大和リアル・エステート・アセット・マネジメント、ミカサ・アセット・マネジメントが当該ファンドの運用会社または一般事務受託会社となっています。
 (注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年11月10日現在

項 目	当 期 末		
	評 価 額	比 率	
	千円	%	
投資信託証券	73,260,281	97.9	
コール・ローン等、その他	1,589,095	2.1	
投資信託財産総額	74,849,377	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	74,849,377,038円
コール・ローン等	698,474,465
投資信託証券(評価額)	73,260,281,500
未収入金	231,936,398
未収配当金	658,684,675
(B) 負債	9,160,000
未払解約金	9,160,000
(C) 純資産総額(A－B)	74,840,217,038
元本	32,390,535,874
次期繰越損益金	42,449,681,164
(D) 受益権総口数	32,390,535,874口
1万口当り基準価額(C／D)	23,106円

* 期首における元本額は33,041,891,516円、当中における追加設定元本額は1,811,707,238円、同解約元本額は2,463,062,880円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 24,064,378円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 22,304,762円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 105,471,338円、6資産バランスファンド(分配型) 196,218,407円、6資産バランスファンド(成長型) 377,131,374円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型) 62,749,137円、『しがきん』SRI三資産バランス・オープン(奇数月分配型) 2,504,007円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型) 65,907,260円、成果リレー(ブラジル国債& J－R E I T) 2014－07 59,428,134円、成果リレー(ブラジル国債& J－R E I T) 2014－08 59,775,196円、D Cダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース) 163,397,907円、D Cダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース) 218,076,392円、D Cダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース) 254,966,202円、D Cダイワ J－R E I Tアクティブファンド479,157,262円、ダイワファンドラップ J－R E I Tセレクト29,112,574,581円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(成長型) 148,990,477円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(安定型) 44,780,998円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(分配型) 240,357,193円、ダイワ Jリート・ファンド752,680,869円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は23,106円です。

■損益の状況

当期 自2016年5月11日 至2016年11月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,269,987,295円
受取配当金	1,233,721,719
その他収益金	36,545,800
支払利息	△ 280,224
(B) 有価証券売買損益	△ 7,859,145,068
売買益	703,242,177
売買損	△ 8,562,387,245
(C) その他費用	△ 275
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 6,589,158,048
(E) 前期繰越損益金	49,972,578,570
(F) 解約差損益金	△ 3,439,783,120
(G) 追加信託差損益金	2,506,043,762
(H) 合計(D + E + F + G)	42,449,681,164
次期繰越損益金(H)	42,449,681,164

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワＳＲＩマザーファンドの 受益証券
	ダイワＳＲＩマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場 （上場予定を含みます。）およ び店頭登録（登録予定を含みま す。）の株式
マザーファンド の運用方法	①ＣＳＲ（企業の社会責任）への取り組みに着目して、持続的な成長が期待される銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざします。 ・当ファンドのように、ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会責任）に着目して投資を行なうことをＳＲＩ（Socially Responsible Investment：社会責任投資）といいます。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、企業のＣＳＲ評価と投資価値を勘案し、以下の方針で行なうことを基本とします。 １．（株）インテグレックスの調査情報を参考に、ＣＳＲ評価が高いと判断される企業群を抽出します。 ２．上記企業群の中から、成長性や持続性の観点から企業の投資価値を評価し、投資対象候補銘柄を選びます。 ・成長性の評価：製品・サービスの将来性、競争力 など ・持続性の評価：業績動向、経営効率 など ・その他：配当政策、経常ＰＥＲ、ＰＢＲ など ３．株価水準、株式市場における流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③ＴＯＰＩＸ（東証株価指数）をベンチマークとして中長期的に同指数を上回る投資成果をめざします。 ④株式の実質組入比率は、通常の状態で信託財産の純資産総額の90％程度以上とすることを基本とします。	
組入制限	ベビーファンドのマザー ファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

(FOFs専用) ダイワＳＲＩファンド
(適格機関投資家専用)

運用報告書（全体版）
第20期
(決算日 2016年11月21日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「（FOFs専用）ダイワＳＲＩファンド（適格機関投資家専用）」は、このたび、第20期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			T O P I X		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
16期末(2014年11月19日)	9,667	0	23.1	1,396.54	21.4	97.4	－	88
17期末(2015年 5 月19日)	11,214	100	17.0	1,633.33	17.0	95.7	－	78
18期末(2015年11月19日)	11,078	0	△ 1.2	1,600.38	△ 2.0	97.5	－	71
19期末(2016年 5 月19日)	9,532	0	△14.0	1,336.56	△16.5	96.4	－	62
20期末(2016年11月21日)	10,019	0	5.1	1,442.93	8.0	97.1	－	59

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*ベンチマークはTOPIXです。

■基準価額・騰落率

期首：9,532円

期末：10,019円

騰落率：5.1%

■基準価額の主な変動要因

良好な米国経済指標、米国新政権の政策に対する期待、米国金利上昇に伴う円安進行などから、国内株式市況が上昇し、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		T O P I X		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率		(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首) 2016年 5 月19日	円	%		%	%	%
	9,532	－	1,336.56	－	96.4	－
5 月末	9,764	2.4	1,379.80	3.2	95.6	－
6 月末	9,032	△5.2	1,245.82	△6.8	96.0	－
7 月末	9,361	△1.8	1,322.74	△1.0	96.1	－
8 月末	9,185	△3.6	1,329.54	△0.5	97.3	－
9 月末	9,394	△1.4	1,322.78	△1.0	95.7	－
10月末	9,781	2.6	1,393.02	4.2	96.5	－
(期末) 2016年11月21日	10,019	5.1	1,442.93	8.0	97.1	－

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、期首より、日米金融政策や米国為替政策への思惑から為替相場が不安定になったため、乱高下しました。2016年6月には、英国の国民投票でEU（欧州連合）離脱支持が多数だったことを受けて株価は下落しましたが、7月は、国内の財政・金融政策への期待や円高傾向の一服などから上昇しました。8月以降は、日米の金融政策や米国大統領選挙に関しさざまな見方が交錯し、株価は一進一退となりましたが、10月に入ると、米国の年内利上げ観測の高まりから円安が進み、株価は上昇しました。その後、11月の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、米国の財政拡大期待から米国株が上昇したことや、米国長期金利の上昇から米ドル高円安が進んだことから、期末にかけて株価は大幅に上昇しました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワSRIマザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

○ダイワSRIマザーファンド

国内株式市況は、世界経済の先行き不透明感や円高懸念などから上値の重い展開が予想されますが、政府による機動的な財政政策の推進や日銀による追加金融緩和への期待があることなどが下支え要因として考えられることから、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。ポートフォリオについては、中長期的な観点に立ち、CSR（企業の社会責任）への取り組みに関する情報を活用して企業の根幹の部分进行精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワSRIマザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

○ダイワSRIマザーファンド

株式組入比率は、中長期的な国内景気や企業業績の改善傾向が続くとの想定のもと、94～97%程度で推移させました。

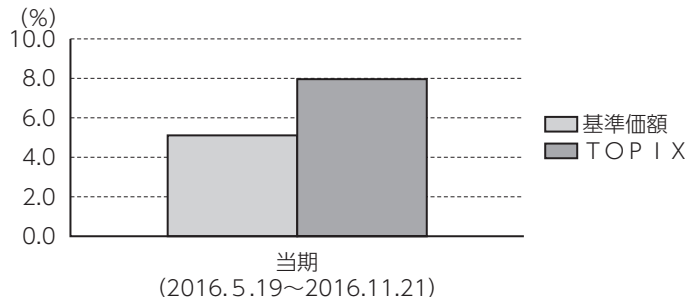
業種構成は、電気機器、機械、小売業などの比率を引き上げる一方、情報・通信業、食料品、サービス業などの比率を引き下げました。

個別銘柄では、為替の円安進行や今後の業績見通しなどを考慮しダイキン工業、ディスコ、日立製作所などの組入比率を引き上げました。一方、業績の伸び悩み懸念や利益確定の観点、株式市場の物色動向などを考慮し富士フィルムHLDGS、総合警備保障、スズキなどの組入比率を引き下げました。

ベンチマークとの差異について

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。

ベンチマーク（TOPIX）の騰落率は8.0%となりました。一方、当ファンドの騰落率は5.1%となりました。TOPIXの騰落率を上回った機械をオーバーウエート、TOPIXの騰落率を下回った医薬品をアンダーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、TOPIXの騰落率を下回った食料品をオーバーウエート、TOPIXの騰落率を上回った輸送用機器をアンダーウエートとしていたことなどがマイナス要因となりました。個別銘柄では、平田機工、ディー・エヌ・エー、森永製菓などがプラスに寄与しましたが、シスメックス、花王、江崎グリコなどがマイナス要因となりました。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を行いませんでした。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年5月20日 ～2016年11月21日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,077

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワSRIマザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

○ダイワSRIマザーファンド

国内株式市況は、良好な米国経済指標、米国新政権の政策に対する期待、米国の金利上昇に伴う円安進行などに加え、急落時には日銀によるETF（上場投資信託）の買い入れが相場の下支えとして期待されることなどから、中期的な回復基調が続くと予想し、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。ポートフォリオについては、中長期的な観点に立ち、CSRへの取り組みに関する情報を活用して企業の根幹の部分进行を精査し、業績や財務体質などの点から評価できる銘柄に投資する方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2016.5.20～2016.11.21)		
	金 額	比 率	
信託報酬	41円	0.435%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,347円です。
(投信会社)	(37)	(0.396)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.005)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.033)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	17	0.182	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
(株式)	(17)	(0.182)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
			有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	58	0.619	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年5月20日から2016年11月21日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ S R I マザーファンド	—	—	3,746	5,850

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2016年5月20日から2016年11月21日まで)

項 目	当 期
	ダイワ S R I マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	748,744千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	523,076千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.43

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) ベビーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2016年5月20日から2016年11月21日まで)

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	376	47	12.7	372	46	12.6
コール・ローン	2,118	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合10.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2016年5月20日から2016年11月21日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	104千円
うち利害関係人への支払額 (B)	14千円
(B)／(A)	13.4%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末
	口 数	口 数 評 価 額
	千口	千円
ダイワ S R I マザーファンド	37,965	34,219 59,517

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年11月21日現在

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
	千円 %
ダイワ S R I マザーファンド	59,517 99.6
コール・ローン等、その他	258 0.4
投資信託財産総額	59,775 100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月21日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	59,775,991円
コール・ローン等	258,824
ダイワ S R I マザーファンド(評価額)	59,517,167
(B) 負債	251,125
未払信託報酬	249,615
その他未払費用	1,510
(C) 純資産総額(A－B)	59,524,866
元本	59,410,837
次期繰越損益金	114,029
(D) 受益権総口数	59,410,837口
1万口当り基準価額(C／D)	10,019円

※期首における元本額は65,627,298円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は6,216,461円です。

※当期末の計算口数当りの純資産額は10,019円です。

■損益の状況

当期 自2016年5月20日 至2016年11月21日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	3,148,176円
売買益	3,485,521
売買損	△ 337,345
(B) 信託報酬等	△ 251,125
(C) 当期繰越損益金(A + B)	2,897,051
(D) 前期繰越損益金	720,831
(E) 追加信託差損益金	△ 3,503,853
(配当等相当額)	(2,097,104)
(売買損益相当額)	(△ 5,600,957)
(F) 合計(C + D + E)	114,029
次期繰越損益金(F)	114,029
追加信託差損益金	△ 3,503,853
(配当等相当額)	(2,097,104)
(売買損益相当額)	(△ 5,600,957)
分配準備積立金	10,247,345
繰越損益金	△ 6,629,463

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	407,879円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,097,104
(d) 分配準備積立金	9,839,466
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	12,344,449
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	12,344,449
(h) 受益権総口数	59,410,837口

ダイワ S R I マザーファンド

運用報告書 第12期 (決算日 2016年5月19日)

大和投資信託

Daiwa Asset Management

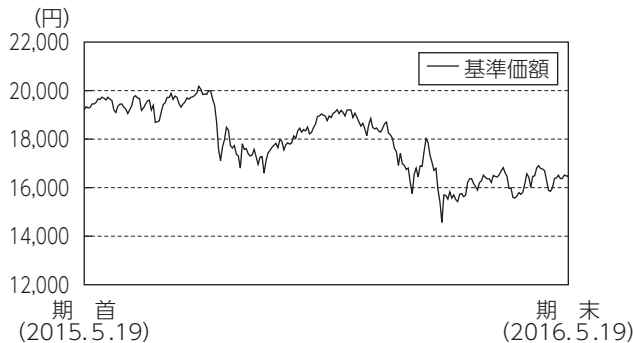
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

http://www.daiwa-am.co.jp/

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の株式
運用方法	① C S R（企業の社会責任）への取り組みに着目して、持続的な成長が期待される銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざします。 ・当ファンドのように、C S R（Corporate Social Responsibility：企業の社会責任）に着目して投資を行なうことを S R I（Socially Responsible Investment：社会責任投資）といいます。 ② ポートフォリオの構築にあたっては、企業の C S R 評価と投資価値を勘案し、以下の方針で行なうことを基本とします。 1.（株）インテグレックスの調査情報を参考に、C S R 評価が高いと判断される企業群を抽出します。 2. 上記企業群の中から、成長性や持続性の観点から企業の投資価値を評価し、投資対象候補銘柄を選びます。 ・成長性の評価：製品・サービスの将来性、競争力 など ・持続性の評価：業績動向、経営効率 など ・その他：配当政策、経常 P E R、P B R など 3. 株価水準、株式市場における流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③ T O P I X（東証株価指数）をベンチマークとして中長期的に同指数を上回る投資成果をめざします。 ④ 株式の実質組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の90％程度以上とすることを基本とします。
株式組入制限	無制限

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		T O P I X		株 式 組 入 率	株 式 先 物 比 率	株 式 物 率
	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率	騰 落 率			
(期首)2015年5月19日	円	%	1,633.33	%	%	%	%
5月末	19,637	2.2	1,673.65	2.5	96.2	—	—
6月末	19,282	0.3	1,630.40	△ 0.2	94.9	—	—
7月末	19,696	2.5	1,659.52	1.6	97.0	—	—
8月末	18,367	△ 4.4	1,537.05	△ 5.9	96.0	—	—
9月末	17,105	△ 11.0	1,411.16	△ 13.6	94.8	—	—
10月末	18,497	△ 3.8	1,558.20	△ 4.6	96.6	—	—
11月末	18,955	△ 1.4	1,580.25	△ 3.2	97.3	—	—
12月末	18,703	△ 2.7	1,547.30	△ 5.3	97.2	—	—
2016年1月末	17,502	△ 8.9	1,432.07	△ 12.3	96.1	—	—
2月末	15,628	△ 18.7	1,297.85	△ 20.5	95.4	—	—
3月末	16,466	△ 14.3	1,347.20	△ 17.5	94.4	—	—
4月末	16,303	△ 15.2	1,340.55	△ 17.9	96.8	—	—
(期末)2016年5月19日	16,474	△ 14.3	1,336.56	△ 18.2	96.4	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,220円 期末：16,474円 騰落率：△14.3%

【基準価額の主な変動要因】

2015年8月中旬以降、中国をはじめとする世界経済の先行き不透明感、原油価格の下落、円高の進行などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、国内株式市況は下落し、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、期首から2015年8月上旬は一進一退の推移となりましたが、8月中旬から9月下旬にかけて、中国をはじめとした世界経済の先行き不透明感の広がりや円高の進行などから、下落しました。10月からは、世界経済に対する過度な不安感が後退したことやE C B（欧州中央銀行）が追加金融緩和を示唆したこと、

中国での追加金融緩和の実施などを受け、株価は上昇しました。しかし12月以降は、E C Bの追加金融緩和が予想を下回る内容だったことや原油価格の下落などを受け、株価は下落に転じました。2016年1月下旬から2月上旬には、日銀がマイナス金利を導入したことなどから一時上昇する場面もありましたが、米国や中国の景気に対する先行き不透明感、欧州の金融株や原油価格の下落、円高の進行などから再度下落しました。2月中旬から3月上旬にかけて、米国の3月利上げ観測の後退、原油価格の反発、堅調な米国経済指標の発表などから株価は緩やかに回復しましたが、3月末から4月上旬にかけては円高の進行から下落しました。4月中旬以降は、原油価格や欧州の金融株の上昇、日銀の追加金融緩和観測が高まったことなどから株価は反発しましたが、4月末に日銀が金融政策の現状維持を発表すると、投資家の失望感から株価は下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

国内株式市況は、国内外の金融緩和や円安進行、安倍政権の政策、国内企業の業績回復、株主還元強化期待、G P I F (年金積立金管理運用独立行政法人) や日銀による買いなど良好な株式需給などが引き続き株価の押し上げ要因になると考えており、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。ポートフォリオについては、中長期的な観点に立ち、C S R (企業の社会責任) への取り組みに関する情報を利用して企業の根幹の部分を精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

◆ポートフォリオについて

株式組入比率は、国内の金融緩和の方向性や中長期的な企業業績の改善傾向に変化はないとの想定のもと、92~97%程度で推移させました。

業種構成は、建設業、化学、情報・通信業などの比率を引き上げる一方、電気機器、銀行業、輸送用機器などの比率を引き下げました。

個別銘柄では、高配当利回りや株主還元強化の動き、また、今後の業績見通しなどを考慮しデンカ、日本電信電話、ライオンなどの組入比率を引き上げました。一方、世界経済の先行き不透明感や円高進行、また利益確定の観点などから村田製作所、良品計画、ディスコなどの組入比率を引き下げました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク (T O P I X) の騰落率は△18.2%となりました。一方、当ファンドの騰落率は△14.3%となりました。T O P I Xの騰落率を上回った建設業をオーバーウエートとしていたこと、T O P I Xの騰落率を下回った銀行業をアンダーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、T O P I Xの騰落率を下回った電気機器をオーバーウエート、T O P I Xの騰落率を上回った医薬品をアンダーウエートとしていたことなどがマイナス要因となりました。個

■主要な売買銘柄

株 式

(2015年5月20日から2016年5月19日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	株数	金額	平均単価		銘柄	株数	金額	平均単価	
	千株	千円	円			千株	千円	円	
オリエンタルランド	3.7	29,087	7,861		任天堂	1.1	22,237	20,215	
ライオン	20	24,332	1,216		アニコム ホールディングス	8.8	21,870	2,485	
三井不動産	7	21,670	3,095		ディスコ	2	21,256	10,628	
五洋建設	39	20,205	518		村田製作所	1.1	20,452	18,593	
マツダ	9	19,098	2,122		オリエンタルランド	2.6	19,559	7,522	
総合警備保障	3.4	19,088	5,614		ソニー	5.6	19,479	3,478	
ソニー	5.6	18,650	3,330		塩野義製薬	3.9	18,138	4,650	
ニチレイ	22	18,232	828		ピジョン	6.4	17,761	2,775	
大成建設	22	17,985	817		三井不動産	5	15,830	3,166	
S C S K	4.1	16,623	4,054		N T T データ	2.7	15,719	5,822	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

別銘柄では、大林組、ダイワク、シスメックスなどがプラスに寄与しましたが、第一生命、N T T ドコモ、三菱U F J フィナンシャルGなどがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

国内株式市況は、世界経済の先行き不透明感や円高懸念などから上値の重い展開が予想されますが、政府による機動的な財政政策の推進や日銀による追加金融緩和への期待があることなどが下支え要因として考えられることから、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。ポートフォリオについては、中長期的な観点に立ち、C S R への取り組みに関する情報を利用して企業の根幹の部分を精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	85円 (85)
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	85

(注1) 期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとの円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2015年5月20日から2016年5月19日まで)

	買 付		売 付	
	株数	金額	株数	金額
	千株	千円	千株	千円
国内	801.4 (1)	1,043,547 (—)	785.9	1,011,753

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(FOFs専用) ダイワSRファンド (適格機関投資家専用)

■組入資産明細表
国内株式

銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 千円	銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 千円	銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 千円
鉱業 (0.3%)					電気機器 (11.4%)					証券・商品先物取引業 (-)				
国際石油開発帝石					日本電産					滋賀銀行				
建設業 (9.5%)					ソニー					証券・商品先物取引業 (-)				
大成建設					タムラ製作所					野村ホールディングス				
大林組					アルプス電気					東海東京HD				
東鉄工業					フオスター電機					保険業 (2.6%)				
ピーエス三菱					シスメックス					アニコム ホールディングス				
五洋建設					カシオ					MS & AD				
大和ハウス					村田製作所					第一生命				
千代田化工建					SCREENホールディングス					東京海上HD				
食料品 (7.3%)					輸送用機器 (6.6%)					その他金融業 (3.3%)				
森永製菓					豊田自動織機					アコム				
江崎グリコ					日産自動車					オリックス				
森永乳業					トヨタ自動車					不動産業 (3.2%)				
雪印メグミルク					マツダ					東急不動産HD				
ニチレイ					スズキ					三井不動産				
日本たばこ産業					富士重工業					サービス業 (5.7%)				
繊維製品 (1.0%)					ヤマハ発動機					タケエイ				
帝人					精密機器 (2.7%)					総合警備保障				
東レ					デルモ					ディー・エヌ・エー				
化学 (12.9%)					島津製作所					オリエンタルランド				
デンカ					その他製品 (2.9%)					東京個別指導学院				
日立化成					ヤマハ					合計				
花王					ビジョン					株数・金額 銘柄数<比率>				
DIC					任天堂					千株 313.5 62銘柄				
富士フイルムHLDGS					コクヨ					千株 330 68銘柄				
ライオン					電気・ガス業 (-)					千円 531,626 <96.4%>				
タカラバイオ					関西電力					(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。				
日東電工					陸運業 (1.0%)					(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。				
信越ポリマー					東日本旅客鉄道					(注3) 評価額の単位未満は切捨て。				
医薬品 (0.5%)					西日本旅客鉄道									
塩野義製薬					空運業 (-)									
エーザイ					ANAホールディングス									
石油・石炭製品 (0.8%)					情報・通信業 (9.7%)									
出光興産					日本電信電話									
JXホールディングス					KDDI									
ゴム製品 (0.4%)					NTTドコモ									
ブリヂストン					SCSK									
ガラス・土石製品 (-)					卸売業 (5.0%)									
日本碍子					第一興商									
非鉄金属 (-)					伊藤忠									
DOWAホールディングス					住友商事									
金属製品 (-)					三菱商事									
三協立山					伊藤忠エネクス									
機械 (6.6%)					小売業 (1.2%)									
ディスコ					セブン&アイ・HLDGS									
平田機工					良品計画									
サトーホールディングス					銀行業 (5.2%)									
ダイフク					三菱UFJフィナンシャルG									
日本精工					三井住友フィナンシャルG									
三菱重工業					八十二銀行									

■投資信託財産の構成

2016年5月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	531,626	95.5
コール・ローン等、その他	24,857	4.5
投資信託財産総額	556,484	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年5月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	556,484,182円
コール・ローン等	14,601,270
株式(評価額)	531,626,550
未収入金	4,961,912
未収配当金	5,294,450
(B) 負債	5,206,164
未払金	4,806,081
未払解約金	400,000
その他未払費用	83
(C) 純資産総額(A－B)	551,278,018
元本	334,630,931
次期繰越損益金	216,647,087
(D) 受益権総口数	334,630,931口
1万口当り基準価額(C／D)	16,474円

* 期首における元本額は328,041,838円、当期中における追加設定元本額は81,040,142円、同解約元本額は74,451,049円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、(FOFs専用) ダイワ S R I ファンド (適格機関投資家専用) 37,965,430円、D C ・ダイワ S R I ファンド296,665,501円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,474円です。

■損益の状況

当期 自2015年5月20日 至2016年5月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	9,818,605円
受取配当金	9,794,750
受取利息	8,043
その他収益金	16,705
支払利息	△ 893
(B) 有価証券売買損益	△ 98,799,484
売買益	39,906,004
売買損	△138,705,488
(C) その他費用	△ 83
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 88,980,962
(E) 前期繰越損益金	302,452,142
(F) 解約差損益金	△ 59,648,951
(G) 追加信託差損益金	62,824,858
(H) 合計(D + E + F + G)	216,647,087
次期繰越損益金(H)	216,647,087

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。